

広報

# いかに

2022年

12

No.372



特集

すべての人がいきいきと安心して暮らせるまちへ  
12月3日～9日は障害者週間です

掲載している催しは新型コロナウイルス感染症の影響により中止・延期する場合があります。  
詳しくは、各問い合わせ先にご確認ください。

今月の納税

- 納期限 12月26日(月)
- 納期限内に納めましょう
- 固定資産税(3期)
- 国民健康保険税(6期)

今月の表紙は上野天神祭だんじり巡行の様子

すべての人がいきいきと安心して暮らせるまちへ

# 12月3日～6日は障害者週間です

障害者週間は、障がいのある人の社会参加を推進し、障がいに対する理解と認識を深めるための週間です。障がいのある人の社会参加は、まわりの人の理解と認識があつてこそ実現するものであり、誰もが心地よく安心して暮らせるまちづくりはそつした一歩から始まります。

【問い合わせ】 障がい福祉課 ☎22・9657 FAX22・9662  
 ✉shougai@city.iga.lg.jp



## 障害者差別解消法が改正されました

障害者差別解消法とは、障がいのある人もない人も、すべての人がお互いの人格や個性を尊重しながらともに生活できる社会の実現に向けて、障がいを理由とする差別の解消をめざす法律です。

この法律では、障がいを理由とする「不当な差別的取扱い」が禁止され、「合理的配慮」の提供が求められています。

◆法律改正のポイント  
 民間事業者による「合理的配慮」の提供  
 (改正前) 「努力義務」  
 (改正後) 「義務」

※改正法の施行は公布日(令和3年6月4日)から3年以内  
 \*営利・非営利、個人法人を問わない。

## 「合理的配慮の提供」とは?

障がいのある人から、生活の中で支障となる事柄への配慮を受けたいと求められた時に、負担になり過ぎない範囲で対応することです。

- (例)
- 段差がある場合、車椅子利用者の補助をする
  - 筆談、読み上げ、手話など、意思疎通の配慮を行う
  - 飲食店などで、車椅子の人も利用できるように、机や椅子の配置の一部を変更する
  - 職場において障がいの特性に応じて休憩時間の調整などを行う など

## 「不当な差別的扱い」とは?

正当な理由なく、障がいがあるといふことを理由にしてサービスなどの提供を拒否したり、提供にあつて条件を付けたりすることです。

- (例)
- 受付の対応を拒否する
  - アパートなどの入居を断る
  - 本人を無視して付き添いの人だけに話しかける
  - 付き添いの人が一緒にいないことを理由に入店を断る など

合理的配慮は、相手の立場になつて考えるちよつとした心づかいから生まれます。必要としている配慮はその人の障がい特性やその場の状況などで常に変化するものなので、「対話」を通じて調整することが大切です。

## 障がい者福祉に関する相談窓口

◆伊賀市障がい者相談支援センター (本庁舎1階)  
 ☎26・7725 FAX24・7511  
 ✉iga-syougai@city.iga.lg.jp

市が設置している相談窓口で、障害者手帳のあるなしに関わらず、障がいのある人やその家族からの障がい福祉サービスの利用や困りごとについて相談に応じます。

◆伊賀市障がい者相談員  
 市の委嘱で活動している相談員です。自身の経験をもとにアドバイスをします。\*敬称略

【身体】 藤原泰則(石川・橋本たき子(久米町)・赤井聖功(阿保・浜口恵美子(緑ヶ丘本町)・福地申大(富永)・山本志賀子(比土)・増永秀美(島ヶ原【知的】 船見泰子(緑ヶ丘本町)・海野啓子(緑ヶ丘西町)

伊賀市障害者福祉連盟の加入者を募集しています

市内在住の障がいのある人やその家族が相互の親睦を図り、共通の問題の解決に向け、さまざまな活動を行っている団体です。

【問い合わせ】  
 伊賀市障害者福祉連盟事務局  
 (伊賀市社会福祉協議会内)  
 ☎33・0064 FAX21・8123

## クイズ 知っていますか?障がいに関するマーク

A～Jまでのマークがどれか、○の中に数字を書き込んでください。

A: Welcome! ほしよ犬  
 B: Butterfly  
 C: Mask (マスクを) つけられませぬ  
 D: Person with cross  
 E: Person with cane  
 F: Green arrow  
 G: Red cross and heart  
 H: Person with heart and cross  
 I: Wheelchair  
 J: Clover

### 1障がい者のための国際シンボルマーク

障がいのある人が利用できる建物や施設であることを明確に示すための世界共通のマークです。車椅子を利用する障がいのある人に限定したものではなく、すべての障がいのある人を対象としたものです。

### 2盲人のための国際シンボルマーク

視覚障がいのある人の安全を考えた建物や設備につけられている世界共通のマークです。

### 3身体障がい者標識

肢体が不自由であることから、運転免許に条件がある人の車に表示するマークです。

### 4聴覚障がい者標識

聴覚に障がいがあることから、運転免許に条件がある人の車に表示するマークです。

### 5ほしよ犬マーク

身体障害者補助犬法の啓発のためのマークです。公共施設や交通機関、民間施設は、身体障がいのある人が身体障害者補助犬(盲導犬、聴導犬、介助犬)を同伴するのを受け入れる義務があります。

### 6耳マーク

聴覚障がいのある人が、耳が不自由であることを示すために使用します。また、施設などが、聞こえない、聞こえにくい人への配慮を表すマークでもあります。

### 7オストメイトマーク

人工肛門・人工膀胱(ぼうこう)を造設している人(オストメイト)のための設備があることを表しています。

### 8ハート・プラスマーク

外見では分かりにくいため誤解などを受けやすい、身体の内部に障がいのあることを示すためのマークです。

### 9ヘルプマーク

外見から分からなくても援助や配慮を必要としている人が、周囲の人に伝えやすく、また、支援ができる人が気づきやすくなるマークです。

### 10わけがありますくマーク

新型コロナウイルス感染症拡大防止策として「マスク着用」の習慣が浸透しましたが、障がいや病気などの理由で、マスクの着用が難しいことへの意思表示と、マスク着用が難しい人への理解を促すためのマークです。

【答え】  
 ⑤F、⑥I、⑦H、⑧D、⑨G、⑩A、⑪E、⑫C、⑬J、⑭B、⑮G、⑯I、⑰A

# 健康のためにこの機会に接種しましょう 予防接種を受け忘れていませんか？

【問い合わせ】 健康推進課 ☎ 22-9653 FAX 22-9666 ✉ kenkousuishin@city.iga.lg.jp



## 子どもの定期予防接種

予防接種名	回数	対象年齢
ロタウイルス	2～3回	1価(ロタリックス): 生後6～24週 5価(ロタテック): 生後6～32週 ※1回目の接種は、生後14週6日までにすることが推奨されています。
ヒブ	1～4回	生後2カ月～5歳未満
肺炎球菌	1～4回	※ヒブと肺炎球菌は5歳未満の人に罹患することが多い病気です。
B型肝炎	3回	1歳未満
四種混合 (ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ)	4回	生後3カ月～7歳6カ月未満 ※すでに三種混合ワクチン(4回)と、生ポリオワクチン(2回)または不活化ポリオワクチン(4回)を接種している人は接種不要です。
BCG	1回	1歳未満
麻しん・風しん混合(MR)	1回	1期: 1～2歳未満 ※麻しんと風しんの単体ワクチンを1回ずつ接種している場合もあります。
	1回	2期: 平成28年4月2日～平成29年4月1日生まれ(年長児)
水痘(水ぼうそう)	2回	1～3歳未満 ※水ぼうそうにかかったことのある人は接種不要です。
日本脳炎	4回	1期(3回): 3～7歳6カ月未満
		2期(1回): 9～13歳未満
二種混合(DT)	1回	11～13歳未満
子宮頸がん	3回	○小学6年生～高校1年生相当(16歳)の女子 ○平成9年4月2日～平成18年4月1日生まれの女子で過去に子宮頸がんワクチンの接種を合計3回受けていない人(キャッチアップ接種)

- 対象年齢以外の場合は自費です。上記までご連絡ください。
- 必ず医療機関で予約をしてから接種してください。○子宮頸がんワクチンは従来の定期接種の対象を超えて接種を行っています。キャッチアップ接種の費用助成について、詳しくは26ページをご覧ください。
- 市内医療機関に予診票を設置しています。市外(三重県内)で接種する人は予診票をお渡ししますので、

## 高齢者肺炎球菌ワクチン

- 【接種期限】 3月31日(金)
- 【対象者】 次の①または②に該当する人のうち、過去に肺炎球菌の接種を1回も受けたことのない人
- ①今年度65歳になる人(昭和32年4月2日～昭和33年4月1日生まれの人)
- ②接種時点で60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障がい等が身体障がい者手帳1級の人の人
- 【接種回数】 1回
- 【費用】 3,000円(生活保護を受給している人は無料)
- 【接種場所】 県内の指定医療機関
- 【接種方法】 直接医療機関に予約し、接種当日は必ず案内はがきを持参してください。
- 【対象年齢の人以外への助成について】 今年度に70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳になる人で、過去に肺炎球菌ワクチンを1回も接種していない人(任意接種・実費を含む)は、接種費用の一部助成を受けることができます。
- 【注意事項】 市外・県外で接種を希望する人は、上記までご連絡ください。

## 新型コロナウイルス感染症対策情報

# 新型コロナウイルスに関するお知らせ

## 新型コロナワクチン接種

### ◆オミクロン株対応ワクチン

従来株ワクチンを2回以上接種した12歳以上の人が対象です。前回接種から3カ月以上経過している人が1人1回接種できます。接種券がお手元に届いたら予約できます。

なお、すでに送付済みの3・4回目の接種券をお持ちの人はそのまま使用し予約できます。接種実施期間は令和5年3月31日までです。

年末年始の感染拡大防止のため、オミクロン株対応ワクチンの早期接種をご検討ください。

### ◆初回接種(1・2回目)

接種が受けられる期間は令和5年3月31日までです。実施期間内にオミクロン株対応ワクチンでの追加接種を希望する人は、1・2回目接種を年内に完了していないと接種できませんので、ご注意ください。

接種できる医療機関は、上野総合市民病院のみです。

### ◆乳幼児(生後6カ月～4歳)

対象者には接種券を順次発送しています。

接種回数は3回です。接種間隔は1回目接種から通常3週間をあけて2回目を接種、少なくとも8週間経過してから3回目の接種を行います。

上記の接種間隔を踏まえると、実施期間内に接種を完了するためには、令和5年1月13日までに1回目接種を行う必要があります。希望する場合は早めの接種をご検討ください。

### 【保護者の皆さんへ】

新型コロナウイルスワクチン接種は、感染予防などのために市民の皆さんにおすすめしていますが、強制するものではありません。子どもへの接種は、「感染症予防の効果」と「副反応のリスク」の双方を理解した上で、保護者の意思に基づいて接種してください。

※最新の詳しい情報は市ホームページをご覧ください。  
「新型コロナワクチン接種について」



【問い合わせ】 ワクチン接種推進課  
☎ 41-1550 FAX 22-9694

### 【ワクチン接種に関する問い合わせ】

- 伊賀市新型コロナワクチン専用コールセンター(月～土曜日、午前8時30分～午後5時)  
☎ 0120-849-064
- 外国語での問い合わせ(月・水・土曜日、午前8時30分～午後5時)
  - ・ポルトガル語 ☎ 0120-257-863
  - ・スペイン語 ☎ 0120-257-864
- ◎三重県新型コロナウイルスワクチン副反応相談窓口(24時間対応、土・日曜日、祝日含む)  
☎ 059-224-3326

## セルフケアをしましょう

冬は新型コロナウイルス感染症やインフルエンザが流行しやすい季節です。ご自身や家族の健康を守るために、毎日、体調を確認することは、健康管理の観点からも大切です。

### ◆日常生活で気をつけること

- バランスの良い食生活を心掛けよう
- 適度な運動をしよう
- 十分な睡眠をとろう
- 禁煙しよう
- お酒と上手に付き合おう



### ◆感染予防のために気をつけること

- 毎日体温を測るなど自己管理をしよう
- 手洗いなど感染予防を徹底しましょう

【問い合わせ】 健康推進課  
☎ 22-9653 FAX 22-9666

## コロナ差別に関する人権相談窓口



一人で悩まないで大丈夫  
一緒に考えましょう。



### 【問い合わせ】

- 津地方法務局人権相談 ☎ 0570-003-110
- 人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641  
✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

# 年末年始のお知らせ

市の施設は一部を除き、12月29日(木)から1月3日(火)まで閉庁します。

## ■伊賀市応急診療所

【所在地】

上野桑町1615

(令和5年1月1日に移転します。詳しくは11ページをご覧ください。)

【診療科目】

一般診療・小児科

【診療時間】

◆12月29日(木)  
午後8時～11時  
◆12月30日(金)～1月3日(火)  
○午前9時～正午  
○午後2時～5時  
○午後8時～11時

※受付時間は、診察終了時刻30分前までです。

※点滴・レントゲン検査・血液検査などはできません。

※各種感染症検査(インフルエンザ・新型コロナウイルスなど)は行っていません。

※発熱やかぜ症状のある人は事前に電話してください。

※健康保険証・各種受給者証・お薬手帳などを持参してください。

【問い合わせ】 伊賀市応急診療所  
☎22・99900

## ■二次救急実施病院

【診療時間】

午前8時45分～翌日午前8時45分

◆12月29日(木)  
名張市立病院

◆12月30日(金)

上野総合市民病院

◆12月31日(土)

名張市立病院

◆1月1日(日)～祝

名張市立病院

◆1月2日(月)

上野総合市民病院

◆1月3日(火)

名張市立病院

【問い合わせ】 医療福祉政策課

☎22・9705 FAX22・9673

## ■歯科診療

【診療時間】

午前9時～午後5時

◆12月30日(金)

稲浜歯科医院

(上野片原町2773)

☎21・0383

◆12月31日(土)

いのうえ歯科医院

(ゆめが丘4-2-15)

☎23・8421

◆1月2日(月)

内田歯科医院

(上野農人町564)

☎21・0271

◆1月3日(火)

大竹歯科(阿保1468-1)

☎52・1100

※事前に電話で確認し、健康保険証などを持参してください。

※1月1日(日)祝は診療を行いませんので、救急医療情報センター(☎059・229・1199)へお問い合わせください。

## ■国民健康保険阿波診療所

12月29日(木)～1月3日(火)

↓休診

【問い合わせ】 保険年金課

☎22・9659 FAX26・0151

## ■上野図書館・各図書室

12月28日(水)～1月4日(火)

↓休館

※島ヶ原図書室のみ

12月29日(木)～1月4日(火)

↓休館

【問い合わせ】

○上野図書館

☎21・6868 FAX21・8999

○各図書室



## ■住民票の写し・印鑑登録証明書等のコンビニ交付

12月29日(木)～1月3日(火)

↓休止

【問い合わせ】 住民課

☎22・9645 FAX22・9643

## ■市内コミュニティバス・行政バスの運行

○コミュニティバス「にんまる」

12月29日(木)～1月3日(火)

↓通常ダイヤで運行

○比自岐コスモス号

○いがまち行政サービス巡回車

○島ヶ原行政サービス巡回車

○阿山行政サービス巡回車

○大山田行政サービス巡回車

12月29日(木)～1月3日(火)

↓運休

○青山行政バス

12月29日(木)～31日(土)

↓土曜ダイヤで運行

1月1日(日)祝～3日(火)

↓運休

【問い合わせ】

○交通政策課

☎22・9663 FAX22・9694

○三重交通㈱

☎66・3715



## ■資源・ごみの持ち込み

年末年始は大変混み合いますので、時間に余裕をもって持ち込んでください。ごみは必ず分別して時間内に搬入してください。必ずマスクと手袋の着用をお願いします。

※年末年始のごみ収集は、「伊賀市ごみ分別アプリ」または伊賀北部地区は「資源・ごみ収集カレンダー」、伊賀南部地区は「ごみ収集日程表」をご覧ください。

※地域美化活動に伴う減免申請は、事前に申請が必要です。

【問い合わせ】

☎0120・4199・22

【手数料】

50kg以下500円

※50kgを超える場合は、50kgごとに500円を加算

【持込先】

さくらリサイクルセンター

○コンクリート、土、瓦、ブロック、レンガ、タイル など

【受付日】

年末：12月28日(水)まで

年始：1月4日(日)から

※土・日曜日、祝日は休場

【受付時間】

午前9時～午後4時

【手数料】

搬入車両の最大積載量に100kgあたり500円を乗じた額

※100kg未満は100kgとします。

※搬入車両は2ト車以下に限りません。

【持込先】

不燃物処理場

【問い合わせ】

☎20・9272 FAX20・2575

○各支所(上野・青山支所を除く。)



地域経済の発展と市民の豊かな暮らしを支える

# 「伊賀市産業振興条例」を制定しました

9月30日、市の産業振興の基本を定めた「伊賀市産業振興条例」を制定、施行しました。

## ◆伊賀市産業振興条例とは？

市の産業振興の基本的な考え方を示した条例です。

この条例では、地域産業の振興はその担い手が心を一つにして協働して進めるという考えのもと、市の責務、事業者や市民の役割などに加え、9つの基本方針を決め、産業振興を効果的かつ計画的に進めることとしています。



## ◆なぜ今「伊賀市産業振興条例」が必要なのか

市の産業は、自然環境や地理的条件などの特性を生かした農産物や伝統工芸品を生み出し、近年は交通網の整備などにより、製造業の立地や観光誘客の進展に伴い、地域経済の発展や市民生活の向上に寄与してきました。

しかし、市を取り巻く社会環境は大きく変化しています。グローバル化や技術革新の進展に伴う産業構造の変化、急速な少子高齢化や人口減少による社会構造の変化など全国的な課題に市の産業も直面しています。

このような課題に対し、市、事業者、市民などが一体となって、市の将来を支える産業を力強く振興し、活力ある地域社会を実現していくため、この条例を策定することになりました。

この条例は、市民生活の安定と向上のために、地域で循環する経済の構築、地域経済の健全な発展と産業基盤の安定と強化を図ります。

## ◆概要

### 基本理念と基本方針

基本理念とは、条例の基本となる考え方です。事業者の自主努力を基本として、産学官民が連携、協力することで産業振興を進めていきます。

基本方針とは、基本理念を受けて行う事業の骨子となる方針です。

- 情報通信技術を活用した経営革新や産業の高付加価値化、新たな技術の創出やその活用
- 地域の資源や特性などを生かした生産活動を促進する事業環境の整備
- 情報技術者や地元産業の後継者など人材の確保と育成
- 産学官連携による共同研究の推進とその成果の普及
- 農地、林野の多面的機能の普及啓発と農林業の振興
- 地域密着型商工業の定着と地域の商工業の魅力の向上
- 観光資源の活用、発信と観光振興
- 伝統的な地場産業の振興
- 中小企業者などを取り巻く情勢に応じた産業振興

### 市の責務

○ 積極的に情報発信などを行い、基本理念や基本方針による施策を計画的に進めていきます。

○ 国、県や他の自治体、事業者、市民、関係団体なども協働しながら施策を展開していきます。

○ 事業者の支援に努めるほか、新規産業の創出や企業誘致などにより雇用の拡大を図ります。

○ 事業者の取り扱う物品、工事、役務、農林産物などの受注機会の拡大を図ります。

○ 事業者の事業承継に資する取り組みを支援します。

○ 災害時における事業継続に資する取り組みを支援します。



### 事業者の役割

この条例では、「事業者」は規模の大小や業種に関わらず、市内で経済活動をするすべての人としていきます。

○ 自助努力による経営安定に努め、時代の変化に対応するとともに、後継者の育成に努めること

○ 脱炭素など環境に配慮した取り組みを推進するとともに、地域社会と共存共栄し、持続可能な発展をめざすこと

○ 分野や利害を超え、事業者同士の連携や協働に努めること

○ 産業関係団体（商工関係団体や観光関係団体など）の活動や運営に積極的に参加し、協力すること

○ 産学官連携や共同研究にも取り組み、競争力の強化に努めること

○ 自らの事業活動を通じて、まちづくりや地域貢献に努めること

○ 事業の材料や物品の調達、下請負や工事などの発注に当たっては、市内事業者に発注するよう努めること

○ 市が行う産業振興施策や事業に協力すること

※ 商業、工業、農林業、観光事業者、伝統的な地場産業者、金融機関や大企業などは、別途追加の役割を設けています。

### 産業関係団体の役割

商工会議所や商工会、観光協会、JAなど産業振興の各分野で中間支援などを行っている団体の役割を規定しています。

○ 事業者の活動や創業を支援すること

○ 地域産業の振興と経済の活性化のために事業などを積極的に推進すること

○ 地域産業の振興に資する人材の確保と育成を行うこと

○ 事業などを通じて地域社会への貢献を図り、市が実施する地域産業の振興施策に協力すること

○ 設立の趣旨や役割を十分に認識し、これを果たすこと

○ 構成員の分野を超えた交流を促し、地域産業の振興を図ること

### 教育機関の役割

○ 市、事業者、産業関係団体と連携し、地域産業を支える人材や各種技能を有する人材を育成すること

○ 研究成果などは積極的に発信し、多様な主体と連携しながら産業振興に関わる事業を推進すること

○ 共同研究や商品開発のほか、小中学校で社会見学に工場見学を入れるなど



### 市民の役割

市民とは、市内に在住、在勤または在学する個人と、市内で活動する法人、その他の団体としていきます。そのため、「市民」であり、「事業者」でもあるという人もいます。

○ 産業の振興が地域を活性化し、地域経済の発展につながることから、産業振興のための事業に協力すること

○ 地産地消や地域産品の利用に協力すること

### ◆今後どう進めていくの？

この条例を産業振興の基本的な方針として、今後、条例に基づいて施策を進めていきます。また産業振興に関する意見交換を行う場を設置するとともに、広域的な連携を進めていきたいと考えています。



【問い合わせ】  
商工労働課  
TEL 22・6666 FAX 22・6665  
shoukou@city.iga.lg.jp



ひきこもりサポート事業

生きづらさを抱えた人に寄り添う社会へ

◆「ひきこもり」を「存じますか？」

国のガイドラインでは「ひきこもり」は、長期（6カ月以上）にわたって社会参加（学校に通う、仕事をす、家庭外で友達と関わりを持つなど）をしておらず、主に自宅にとどまっている「状態」をあらわす言葉です。他者と交わらない形で外出をしている場合も「ひきこもり」に含まれます。

◆誰にでも起こりうる「ひきこもり」

平成27年と平成30年の国の調査から、市では約760人が、ひきこもり、あるいはそれに近い状態で暮らしていると推計されます。ひきこもりは決して特殊なことではなく、自分自身や自分の身の回りの誰にでも起こりうることです。  
ひきこもっている人は、一見でぼっている「ように見えるかもしれない」。しかし多くの人が内面では大きな不安や葛藤を抱えています。ひきこもりの人の社会参加には、本人にとって「安心・安全な環境」や

「理解してくれる人の存在」、周囲の人の「ひきこもりについての正しい理解」が必要不可欠です。

◆「ひきこもり」を「存じますか？」

市では地域福祉計画に基づき、「ひきこもりサポート事業」を伊賀市社会福祉協議会に委託し、ひきこもりに関する本人・家族への相談支援、フリースペース「nest」の開設、相談機関のネットワークづくりなど生きづらさをかかえた人に寄り添う



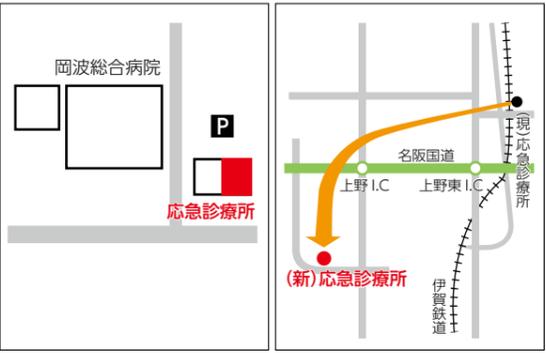
ひきこもりサポーター養成講座の様子（令和3年度）

応急診療所が移転します

救急医療体制の円滑な運営のため、応急診療所が移転します。応急診療所は、入院や手術を要しない比較的軽症な患者を受け入れる一次救急医療機関です。夜間・休日の急な病気やけがの応急的な治療・処置を行っています。

【移転先】 1月1日（祝）  
【移転先】 上之庄1700番地1  
(岡波総合病院の隣)

※12月31日(土)までは現在地で診療を行います。



【診療科目】 一般診療・小児科

【診療時間】  
○月～土曜日：午後8時～11時  
○日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時  
※受付は、診療終了時刻の30分前までです。

【電話】 ☎22・99990

※応急診療所は、急な病気やけがの応急診療を行うところで、点滴やレントゲン検査・血液検査などはできません。何日も前から同じ症状が出ている場合は、かかりつけの医療機関を受診してください。

【問い合わせ】 医療福祉政策課 ☎22-9705 FAX 22-9673 ✉iryofukushi@city.iga.jp



通学定期券購入費を助成します

新型コロナウイルス感染症や物価高騰に伴う家計への重点支援として、伊賀鉄道伊賀線を除く鉄道・バスなど公共交通機関の通学定期券購入費を一部助成します。

伊賀鉄道伊賀線の区間は、「伊賀鉄道通学定期券購入費助成制度」での助成となります。それぞれ申請が必要ですのでご注意ください。  
助成の詳細や申請時の注意点など、詳しくは市ホームページをご確認ください。

【対象者】 市内に住所があり、通学定期券で通学している人  
【対象となる定期券の期間と助成額】 鉄道・バスなどの通学定期券で有効期間のうち令和4年12月1日から令和5年3月31日までの期間を含むもの。対象期間分の購入費を日割り計算し、購入額の2分の1（100円未満切捨て）を助成します。

【申請方法】 次の①から④の書類をすべてそろえ、下記まで郵送または持参してください。持参の場合は各支所でも受け付けます。



社会づくりをすすめています。昨年からは、地域でひきこもりについて理解し支援を行う「ひきこもりサポーター」の養成を開始し、現在18人のサポーターが活動しています。  
また、三重県ひきこもり地域支援センターでは専門電話相談が開設されています。  
いずれも相談は無料で、秘密、個人情報厳守されます。家族の人もお気軽にご相談ください。

【問い合わせ】 生活支援課 ☎22・9950 FAX 22・9961 ✉shien@city.iga.jp



○ひきこもりサポーターnest (伊賀市社会福祉協議会)  
☎090・3483・2584  
FAX 21・8123  
✉nest@hanzou.or.jp

フリースペースの開設は毎週水・金曜日（祝日・年末年始を除く）。午後1時～4時30分  
※新型コロナウイルス感染症の影響により開設時間を変更または短縮することがあります。

○三重県ひきこもり地域支援センター  
ひきこもり専門電話相談  
毎週水曜日 午後1時～4時  
※祝日・年末年始を除く。  
☎059・253・7826



- ① 申請書兼請求書（様式）
  - ② 対象となる通学定期券の写し（有効期間が令和4年12月1日から令和5年3月31日の全部または一部を含んでいるもの）
  - ③ 本人確認ができる身分証明書の写し（運転免許証、パスポートなど、公的機関の発行したもの）
  - ④ 振込先の口座情報（わかるもの）の写し（通帳など）
- ※原則、本人または保護者が申請してください。  
※申請様式は市ホームページからダウンロードできます。  
【申請受付期間】 12月8日（木）～3月6日（月）  
※郵送の場合は当日消印有効

【申請先・問い合わせ】 交通政策課 ☎22-9663 FAX 22-9694 ✉koutsuu@city.iga.jp



# 新たな学びを始めてみませんか 地域出前講座のご案内

## 【申込方法】

生涯学習課または各地区市民センターにある申込書に必要事項を記入の上、生涯学習課まで。ホームページ、電話、ファックスでも受け付けます。  
※応募者多数の場合は抽選

## ◆乾燥肌さんの美容液づくり

〜オリジナルコスメをつくります〜

天然成分を使用した自分だけの美容液を作ります。

【とき】

1月24日(火) 午前10時〜正午

【ところ】

西柘植地区市民センター

【講師】

野口 かおるさん

【定員】

15人(市内在住・在勤の18歳以上)

【料金】

1人1500円(材料費)

【申込期限】 1月13日(金)

## ◆姿勢・骨盤矯正ストレッチ

ボディコントロールバンドを使った運動で姿勢・骨盤のゆがみを元に戻していきます。

【とき】 1月28日(出)

午後1時30分〜2時30分

【ところ】

新居地区市民センター

【講師】

高田 恵美子さん

【定員】

15人(市内在住・在勤の18歳以上)

【申込期限】 12月26日(月)



## 【申込先・問い合わせ】

生涯学習課  
☎ 22-9679 FAX 22-9692  
✉ gakashuu@city.iga.lg.jp



## ◆お花を使ったワークショップ

いい香りのするフラワーボックスをつくります。

【とき】

2月4日(出) 午前10時〜11時30分

【ところ】

山田地区市民センター

【講師】

杉本 智美さん

【定員】

15人(中学生以上)

【料金】

1人1000円(材料費)

【申込期限】 1月20日(金)

## ◆レジン教室

ビーズや押し花を使ってオリジナルブックマーク(しおり)を作ります。

【とき】 2月11日(主祝)

午後1時30分〜3時

【ところ】

ゆめぼりすセンター

【講師】

窪崎 裕代さん

【定員】 20人(小学生以上)

※小学生は保護者同伴

【料金】

1人500円(材料費)

【申込期限】 12月28日(水)

## ◆健康体操体験教室

隙間時間にちよこつとエクササイズで美ボディをめざしましょう。

【とき】

2月5日(日) 午前10時〜正午

【ところ】

上野東部地区市民センター

【講師】

福岡 和代さん

【定員】

25人(市内在住・在勤の18歳以上)

【申込期限】 1月20日(金)

## ◆3B体操

ボール、ベル、ベルターを使用した気軽に楽しめる健康体操です。

【とき】 2月23日(主祝)

午後2時〜3時30分

【ところ】

依那古地区市民センター

【講師】

岡田 真由さん

【定員】

15人(市内在住・在勤の18歳以上)

【申込期限】 1月31日(木)

## 人権作品市長賞

市民の皆さんの人権問題に対する関心を深め、人権意識の高揚を図るために人権作品(作文・ポスター・標語)を募集し、総応募数1万4014点の中から、市長賞・優秀賞・佳作・入選作品を決定しました。  
その中から市長賞を受賞した皆さんを発表します。(敬称略)

### ◆作文

○小学生の部

「言葉の壁をこえて」

上野東小学校6年 森川 祐衣

○中学生の部

「シエンターについて向き合って」

城東中学校2年 谷奥りあ

### ◆標語

○小学生の部

「だいじょうぶ」

自分を出して いいんだよ」

○中学生の部

「見つけよう自分の色」

認めよう友達の色」

「ちよつと待って その言葉」

「拡散したら 消せません」

○一般の部

山崎 慶昭(楯岡)

### ◆ポスター

○小学校低学年の部

「伝え合おう」

三訪小学校3年 須田 莉彩奈

○中学校の部

「個性の音で」

城東中学校3年 赤澤 星南

○小学生の部

「心と体の性別も」

中瀬小学校6年 宮崎 優

○小学校高学年の部

「それぞれ」

三訪小学校3年 須田 莉彩奈

## 伊賀地区駅伝競走大会参加チーム募集

◆力を合わせてたすきを繋ごう  
3年ぶりの伊賀地区駅伝競走大会を開催します。

【とき】 1月29日(日)

スタート・午前10時

※荒天中止

【コース】

ゆめが丘地内周回コース

【部門】

○男子の部

○女子の部

○男女混合の部

【区間】

5区間 15・1km

(すべての部共通)

【チーム編成】

○監督1人

○選手5人以上8人以内

○交通整理員1人

【参加資格】

○男子の部：伊賀地区に在住、通勤、通学する中学生以上の男性

※女性は1人まで登録可能

○女子の部：伊賀地区に在住、通勤、通学する中学生以上の女性

○男女混合の部：伊賀地区に在住、通勤、通学する中学生以上の男女

※すべての部で、高校生、専門学生、大学生は1人まで5区

でのみ参加できません。  
※中学生は何人でも参加できます。

【参加料】 1万円

【申込方法】 参加料を添え、参加申込書・永年出場者表彰候補推薦書・チーム紹介をすべてデータ(ワードまたはエクセル形式)で提出してください。

申込書は市ホームページからダウンロードしてください。

【申込期限】 12月23日(金) 午後5時

【感染症対策】

大会当日は健康チェックシートを提出していただきます。

大会当日に体温が37.5度を超える場合や、健康チェックシートに記載の項目が該当する場合、参加をお断りします。



城東中学校3年 赤澤 星南



中瀬小学校6年 宮崎 優



三訪小学校3年 須田 莉彩奈

【問い合わせ】 人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp



前回大会の様子

【申込先・問い合わせ】 伊賀地区駅伝競走大会実行委員会 (スポーツ振興課内)  
☎ 22-9635 FAX 22-9694 ✉ sports@city.iga.lg.jp



# 成人式を行います

**【対象者】**  
平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれの人  
**【とき】**  
1月8日(日) 午後1時～  
(受付：午後0時30分～)

## 【会場】

- 崇広中学校区  
崇広中学校体育館
- 緑ヶ丘中学校区  
緑ヶ丘中学校体育館
- 城東中学校区  
城東中学校体育館
- 上野南中学校区  
上野南中学校体育館
- 柘植・霊峰中学校区  
西柘植地区市民センター小ホール
- (旧ふるさと会館いが)
- 島ヶ原中学校区  
島ヶ原温泉多目的ホール
- 阿山中学校区  
あやま文化センター
- さんさんホール
- 大山田中学校区  
どんぐりホール
- 青山中学校区  
青山福祉センター

※成人式対象者以外は入場できません。

※入場前に検温を行います。  
※マスクを着用していない人は入場できません。

11月22日現在、伊賀市に住民登録のある人に12月初旬に案内状を発送します。新型コロナウイルス感染症対策として参加者の連絡先を把握するため、案内状に電話番号(携帯電話)を記入の上、当日持参してください。なお、伊賀市出身の人で、現在、学校や就職などで転出している人も出席できますが、案内状が届きませんので、当日受付で本人(年齢)確認書類(健康保険証、運転免許証など)を提示してください。

## 【対象者】

平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれの人  
**【とき】** 3月19日(日)  
**【対象者】**  
平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれの人  
**【とき】** 5月4日(木)

成人式に関する情報は、市ホームページで随時お知らせします。必ず確認してください。

【問い合わせ】 生涯学習課 ☎ 22-9679 FAX 22-9692 ✉gakushuu@city.iga.lg.jp



# 水道管の冬支度をしましょう

気温がマイナス4度以下になると水道管の中の水が凍るといわれています。12月から2月にかけて、水道管の凍結や破損事故などが多く起こります。このような事故を防ぐため、水道管の凍結防止対策をお願いします。

## ◆防寒材を取り付けましょう

むき出しになっている水道管や蛇口に、保温材・古い毛布・布きれなどを巻きつけ、その上からビニールテープなどを巻いて保護してください。

## ◆水道管が凍って水が出ないとき

凍ったと思われる水道管の露出した部分に、タオルなどをかぶせ、その上からゆつくりとぬるま湯をかけてください。急に熱湯をかけると、水道管や蛇口が破損することがありますので注意してください。

## ◆水道管や蛇口が破損したとき

量水器(メーター)のそばにある止水栓を止めてください。止水栓がわからなかったり、止められないときは、破損した部分に布やテープなどを巻きつけて応急処置をし、市の水道指定工事店へ修理を依頼してください。

※量水器より内線(宅内)側で、破損(漏水)により発生した水道の料金は本人負担となります。

※水道指定工事店は、「伊賀市くらしのガイドブック」または市ホームページをご覧ください。

※この時期に長期間留守にする場合は、止水栓を閉めるなどの対応をおすすめします。



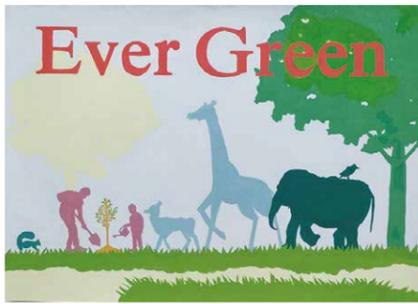
【問い合わせ】 水道工務課 ☎ 24-0002 FAX 24-0006 ✉suidou-koumu@city.iga.lg.jp



# 環境ポスター入賞作品

市内の小・中学生を対象に環境保全啓発ポスターを募集したところ、132点の応募があり、選考会で優秀作品が選ばれました。優秀作品は今後啓発活動に活用します。各賞の受賞者を紹介します。(敬称略)

## ◆市長賞



城東中学校3年 増井 渚那



西柘植小学校2年 山本 実希

## ◆教育長賞



大山田中学校3年 山下 ひより



青山小学校6年 酒井 涼太郎

## ◆環境保全市民会議賞

青山中学校3年 酒井 彩花  
上野東小学校5年 幸田 優祐

◆優秀賞  
城東中学校3年 岡本 真和  
城東中学校2年 葛原 萌衣  
城東中学校2年 滝谷 咲彩  
上野西小学校6年 西口 葉音  
三訪小学校4年 田畑 夏花  
友生小学校2年 藤岡 葵

※入賞作品は市ホームページに掲載しています。

【問い合わせ】 生活環境課 ☎ 22-9624 FAX 22-9641 ✉kankyuu@city.iga.lg.jp



# 粗大ごみ戸別収集事業 (有料)

市内に住所がある人を対象に、家具・寝具類・自転車・ファニチャー・家電製品などの粗大ごみを収集します。収集には1点につき2000円分の粗大ごみ処理券が必要で、1回の申し込みで5点まで利用できます。

※家電リサイクル法により、「エアコン」「テレビ」「冷蔵庫・冷凍庫」「洗濯機・衣類乾燥機」は収集できません。(青山支所管内を除く。)

## 【利用方法】

- ①粗大ごみ受付センターに電話
- ②粗大ごみ処理券取扱店で粗大ごみ処理券を購入
- ※粗大ごみ処理券取扱店は「資源・ごみ分別ガイドブック」または市ホームページをご覧ください。

※粗大ごみ処理券の払い戻しはできません。必ず申し込みをしてから必要な枚数を購入してください。

③粗大ごみに粗大ごみ処理券を貼り、予約した収集日の午前9時(青山支所管内は午前8時30分)までに、申し込み時に指定した場所に出す。  
※当日の立ち会いは不要です。

※申し込んだ粗大ごみ以外は収集できません。

## 【申込受付時間】

午前8時30分～午後5時  
※土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く。

## 【申込先】

《上野・伊賀・島ヶ原・阿山・大山田支所管内》  
伊賀北部粗大ごみ受付センター  
☎ 20・1255

《青山支所管内》  
伊賀南部粗大ごみ受付センター  
☎ 64・8700



【問い合わせ】 ○廃棄物対策課 ☎ 20-1050 FAX 20-2575 ✉haikibutsu@city.iga.lg.jp  
○(青山支所管内)伊賀南部環境衛生組合 ☎ 53-1120 FAX 53-1125 ✉eisei-gyoumu@city.nabari.lg.jp



香害・化学物質過敏症を「存じ」ですか

香害とは、合成洗剤、柔軟剤、芳香剤など、身近にある人工的な香りに含まれる化学物質によって、さまざまな健康被害が生じることをいいます。この香害が原因で、化学物質過敏症が誘発されることがあります。発症のメカニズム（仕組み）は、解明されていない部分があるものの、一度、ある程度の量の化学物質にさらされると、それ以降は、ほんのわずかな化学物質にも過敏に反応するようになってしまつという症例が多く報告されています。

◆**主な症状**  
頭痛、動悸、吐き気、全身倦怠感、ぜんそく、皮膚炎など、人によって症状はさまざまな形で現れます。

◆**原因物質**  
合成洗剤、柔軟剤、消臭剤、香水、整髪料、化粧品、芳香剤、防虫剤、塗料など、日常生活の中で身近にあるものが多いようです。



化学物質過敏症については、現在もあまり多くの人に知られていません。そのため、周りから理解されにくく、公共施設、学校、職場、店舗や、隣家からの洗濯物のおいなどで、心身ともに深刻な症状に悩まされている人がいます。

私たちの暮らしには柔軟剤や整髪料などの人工的な香りがあふれています。しかし、それが原因で苦しんでいる人たちが周りにいるかもしれません。化学物質過敏症について、皆さんのご理解とご配慮をお願いします。

【問い合わせ】  
○障がい福祉課 ☎ 22-9657 FAX 22-9662 ✉ shougai@city.iga.lg.jp  
○健康推進課 ☎ 22-9653 FAX 22-9666 ✉ kenkousuishin@city.iga.lg.jp



社会保険料（国民年金保険料）控除証明書

1月1日から12月31日までに納付した国民年金保険料は、所得税と住民税の申告の際、全額が社会保険料控除の対象となります。

この控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が必要です。年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書または領収書を添付してください。



◆**社会保険料（国民年金保険料）控除証明書の送付時期**  
○1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付した人には、10月下旬から11月上旬に日本年金機構から順次送付されています。

○10月1日から12月31日までの間に、国民年金保険料を今年初めて納付した人には令和5年2月上旬に日本年金機構から送付予定です。

なお、家族の国民年金保険料を納付した場合も、納付した本人の社会保険料控除に加えることができず、家族宛てに送られた控除証明書を添付の上、確定申告してください。

※社会保険料（国民年金保険料）控除証明書についての照会先は、ねんきん加入者ダイヤル ☎ 0570-003004 にお問い合わせください。

【問い合わせ】  
○保険年金課 ☎ 22-9659 FAX 26-0151 ✉ hoken@city.iga.lg.jp  
○津年金事務所 国民年金課 ☎ 059-228-9112



令和4年度上半期  
伊賀市の予算執行状況  
(9月30日現在)

市の財政状況を皆さんに知っていただくため、令和4年度上半期（4～9月）の伊賀市の予算執行状況を報告します。（9月30日現在）  
昨年度に引き続き、健全な財政運営に取り組みます。  
※表示単位未満を四捨五入していますので、予算書の金額（千円単位）と一致していない場合があります。

【問い合わせ】 財政課  
☎ 22-9608 FAX 24-2440  
✉ zaisei@city.iga.lg.jp



市税の状況

区分	予算現額	収入済額	収入率
市民税	52億7,984万円	26億1,668万円	49.6%
固定資産税	78億1,104万円	53億5,796万円	68.6%
都市計画税	0	0	0.0%
特別土地保有税	0	0	0.0%
軽自動車税	3億5,857万円	3億4,828万円	97.1%
市たばこ税	6億3,426万円	2億9,576万円	46.6%
鉱産税	5万円	2万円	40.0%
入湯税	2,345万円	1,516万円	64.6%
合計	141億 721万円	86億3,386万円	61.2%

市債・企業債残高

会計名	現在高
一般会計	490億4,815万円
特別会計	144万円
公営企業会計	250億2,008万円
合計	740億6,967万円

■一時借入金はありません。

■一般会計の執行状況

【歳入】

区分	予算現額	収入済額	収入率
市税	141億 721万円	86億3,386万円	61.2%
分担金及び負担金	3億7,712万円	7,029万円	18.6%
使用料及び手数料	4億9,481万円	2億6,349万円	53.3%
繰入金	11億4,072万円	0	0.0%
繰越金	20億 323万円	20億 323万円	100.0%
諸収入	5億9,218万円	1億6,652万円	28.1%
財産収入	8,884万円	4,276万円	48.1%
寄附金	8億 80万円	1億1,347万円	14.2%
地方譲与税	6億2,442万円	1億8,224万円	29.2%
地方消費税交付金	22億8,089万円	12億6,127万円	55.3%
地方交付税	102億6,779万円	67億5,721万円	65.8%
国庫支出金	75億 553万円	12億4,376万円	16.6%
県支出金	34億7,814万円	4億2,843万円	12.3%
市債	36億2,945万円	0	0.0%
その他の交付金	6億4,824万円	3億6,938万円	57.0%
合計	480億3,937万円	215億3,591万円	44.8%

【歳出】

区分	予算現額	支出済額	執行率
議会費	2億7,829万円	1億4,926万円	53.6%
総務費	84億3,869万円	21億5,305万円	25.5%
民生費	158億2,211万円	52億8,947万円	33.4%
衛生費	49億6,538万円	15億3,505万円	30.9%
労働費	6,131万円	4,914万円	80.1%
農林業費	25億6,669万円	8億5,458万円	33.3%
商工費	12億7,365万円	3億5,940万円	28.2%
土木費	29億7,737万円	10億 158万円	33.6%
消防費	19億2,250万円	7億5,648万円	39.3%
教育費	35億9,363万円	13億4,869万円	37.5%
災害復旧費	3億5,960万円	4,788万円	13.3%
公債費	57億5,015万円	28億7,215万円	49.9%
予備費	3,000万円	0	0.0%
合計	480億3,937万円	164億1,673万円	34.2%

■特別会計の執行状況

会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率	
特別会計	国民健康保険事業	92億9,660万円	32億8,551万円	35.3%	34億5,502万円	37.2%
	住宅新築資金等貸付	3,173万円	742万円	23.4%	2,946万円	92.8%
	駐車場事業	4,149万円	2,075万円	50.0%	1,499万円	36.1%
	介護保険事業	104億6,578万円	47億 566万円	45.0%	41億5,433万円	39.7%
	サービスエリア	2,819万円	435万円	15.4%	2,189万円	77.7%
	後期高齢者医療	13億2,591万円	4億1,321万円	31.2%	4億4,980万円	33.9%
財産区	島ヶ原財産区	2,973万円	1,453万円	48.9%	476万円	16.0%
	大山田財産区	1,254万円	1,340万円	106.8%	46万円	3.7%
合計	212億3,197万円	84億6,483万円	39.9%	81億3,071万円	38.3%	

### 民生委員・児童委員 主任児童委員 新任のお知らせ

民生委員・児童委員と主任児童委員は、地域の身近な相談役です。皆さんが生活上の悩みを抱えているとき、問題解決に向けて支援をします。12月1日から新しく就任する委員を紹介します。(11月4日現在)



【問い合わせ】  
医療福祉政策課  
☎ 26-3940 FAX 22-9673  
✉ iryoufukushi@city.iga.lg.jp

#### 民生委員・児童委員

- ◎上野東部
  - 〔上野車坂町〕 松山ふじ子
  - 西口保次 小林智子
  - 〔上野田端町〕 東孝夫
  - 福井敬子
  - 〔上野伊予町〕 横尾芳郎
  - 〔上野寺町〕 岡田充恵
  - 〔上野玄蕃町〕 ※選考中
  - 〔上野赤坂町〕 今西政夫
  - 〔上野農人町〕 服部和功
  - 早瀬福子
  - 〔北平野〕 伊藤茂
  - 〔城北〕 末松津屋子
  - 〔服部団地・服部1丁目〜3丁目〕 辻井眞理子
  - 〔緑ヶ丘東町〕 堀川郁子
  - 石川順子
  - 〔緑ヶ丘中町〕 平井つゆ子
  - 中森美子
  - 〔緑ヶ丘本町〕 中森富美子
  - 上田幸伴 川口政子
  - 〔緑ヶ丘西町〕 東好子

- 〔緑ヶ丘南町〕 西岡治三
- 中林洋子 高島眞哉
- 近藤峰子 天野理江
- 番條恵子
- ◎上野西部
  - 〔上野新町・上野鍛冶町・上野片原町〕 中村晶宣
  - 〔上野西大手町〕 松田柄子
  - 井岡圭志
  - 〔上野向島町・上野幸坂町〕 ※選考中
  - 〔上野東丸之内〕 治部光男
  - 藤本正
  - 〔上野西丸之内〕 北岡憲次
  - 渡邊由紀子
  - 〔上野東町・上野中町・上野西町・上野小玉町〕 ※選考中
  - 〔上野魚町・上野相生町・上野紺屋町・上野三之町〕 森智子
  - 〔上野福居町・上野徳居町〕 廣瀬操
  - ◎上野南部
    - 〔上野茅町〕 馬場真里
    - 〔上野池町〕 ※選考中

- 〔上野恵美須町〕 岩木恵子
- 〔上野桑町〕 長愛廣康
- 清原安史
- 前沢和子 小田吉昭
- 〔上野東日南町・上野西日南町〕 切澤より子
- 〔上野愛宕町〕 岸田諭
- 浅井佐代子 前川有
- 〔上野鉄砲町〕 飯澤久一
- 〔上野万町〕 竹内聡子
- 〔上野東忍町〕 百治八重子
- 〔上野西忍町〕 布生恵美
- 北澤重信
- ◎久米
  - 〔木興町〕 山口弘子
  - 辻優子
  - 〔久米町・守田町〕 岸田泰治
  - 極並吉次
  - 〔陽光台〕 川出将規
  - 〔四十九町・問屋町〕 森中良弘
  - 小川富子
  - 〔四十九町〕 松尾明彦
  - 山岡弘晃
  - 〔八幡町〕 上田四郎
  - 野田耕一 越村幸美
  - 荒井悦子 西岡昭弘
  - ◎城西
    - 〔小田町〕 北出成美
    - 藤岡保 青山清満
    - 秋永啓子 松井真由美
    - 百上宣明
    - 〔東高倉〕 華石悦子
    - 瀧口いずみ 橋本正之

- 〔西高倉〕 川口純子
- 今岡勝
- 〔西山〕 森香
- 猪岡節夫
- 谷口由貴美
- 〔岩倉〕
- ◎しじみぎ
  - 〔西明寺〕 北田明美
  - 〔南西明寺〕 ※選考中
  - 〔下荒木〕 ※選考中
  - 〔荒木ヶ丘・荒木団地〕 鈴木八千代
  - 〔上荒木〕 ※選考中
  - 〔寺田〕 田中千恵子
  - 〔南寺田〕 ※選考中
  - 〔高畑・羽根〕 勝原清子
  - 〔喰代・高山・蓮池〕 池澤智量
  - 〔上友生・向芝・界外〕 奥井隆司
  - 〔中友生・下友生・緑ヶ丘南二ニュータウン〕 北村玲子
  - 〔生疏里〕 川端晋哉
  - 〔ゆめが丘〕 武田真示
  - 沢田なを子 福森久江
  - 北川紀子 今井育子
  - ※1人選考中
  - ◎上野北部
    - 〔大谷〕 池田晴美
    - 〔西三田・安福寺〕 亀井輝治
    - 岡村衛
    - 〔高砂・野間〕 福中美幸
    - 〔東三田(住宅)〕 今岡純子
    - 〔諏訪〕 福森朋子
    - 〔服部町・印代〕 岡角昌子

- 〔一之宮・千歳〕 上杉美知代
- 〔八イツ芭蕉〕 味岡敬子
- 〔佐那真町〕 立岡豪志
- 池町恵子
- 〔東条・西条〕 松山恵子
- 〔外山・坂之下〕 吉川幸子
- 〔土橋・山神〕 森川輝美
- ◎成和
  - 〔大東・西出〕 壺田律子
  - 〔猪田八イツ・笠部・田中〕 濱津玲子
  - 〔上野センターランド・山出団地〕 福中俊子
  - 〔上之庄・上之庄団地〕 田中勝
  - 〔山出〕 福井恵子
  - 〔古山界外・菖蒲池〕 中村節子
  - 〔蔵繩手・鍛冶屋・東谷〕 杉本孝一
  - 〔安場・湯屋谷〕 湯村堅次
  - 〔予野〕 森岡洋子
  - 〔白樺〕 白樺利夫
  - 〔治田〕 窪田朱子
  - 〔大滝・桂〕 中川嘉代
  - 〔大野木〕 北村卓三
  - 〔法花・七本木〕 菊森幹人
  - 〔大内〕 山内宣之
  - ◎丸山
    - 〔依那真・城ヶ丘〕 福井恵津子
    - 米澤保
    - 〔市部〕 宮崎陽子
    - 〔沖・才良〕 藤森真理
    - 〔下郡〕
    - 〔下郡南・上郡・森寺〕

- 〔比自岐〕 中田千鹿子
- 〔摺見・岡波〕 中井裕美
- 〔上神戸〕 中井恵美子
- 〔下神戸・栢川〕 藤森美貴子
- 〔上林・古郡〕 福嶋祐之
- 〔比土〕 福炭郁子
- 〔朝日ヶ丘町〕 中岡眞由美
- 〔きじが台西〕 稲濱建夫
- 〔きじが台東〕 佐伯京子
- 〔きじが台東〕 坪野芳美
- ▼伊賀
  - 〔岡鼻〕 岡山章代
  - 〔小林〕 中原聖文
  - 〔上町〕 山尾充志
  - 〔下町〕 岡島榮一
  - 〔倉部〕 菊地邦夫
  - 〔山出〕 内田みつ代
  - 〔前川〕 小栗一美
  - 〔野村〕 西井達子
  - 〔中柘植〕 中村昭凡
  - 〔上村〕 山岡詩津香
  - 〔小杉〕 松山宗達
  - 〔柘植青葉台〕 中西早苗
  - 〔愛田〕 杉岡寛子
  - 〔南出〕 谷本知佐子
  - 〔中出〕 奥澤玲子
  - 〔上市場〕 南出康子
  - 〔物堂〕 服部雄幸
  - 〔橋岡〕 大井満寿子
  - 〔新堂〕 堀江京子
  - 〔御代〕 川寄豊
  - 〔柏野〕 和田文子
  - 〔西之澤〕 仲善己
  - 〔川西〕 福永重子
  - 〔川東〕 界外敬子

- 〔山畑〕 米野滋基
- 〔春日丘〕 細野恵
- 〔希望ヶ丘西〕 清水貞喜
- 〔希望ヶ丘東〕 矢原隼
- 〔川西青葉台〕 藤井幸子
- ▼島ヶ原
  - 〔大道〕 山本典恵
  - 〔奥村〕 西永一代
  - 〔中村〕 三山妙子
  - 〔町〕 藪中稔也
  - 〔山菅〕 山出直子
  - 〔山南〕 山秀成
  - 〔川南〕 南出藤作
  - 〔中矢〕 秦裕子
  - 〔不見上〕 坂本忍
  - 〔阿山〕 岡本俊代
  - 〔石川〕 堀川きよみ
  - 〔千貝〕 稲森かよ
  - 〔馬田〕 山本啓子
  - 〔田中〕 藤森豊子
  - 〔馬場〕 田矢文子
  - 〔川合〕 山崎英樹
  - 〔円徳院〕 藤村泰子
  - 〔大江〕 篠原達子
  - 〔波敷野〕 大西朝美
  - 〔阿山八イツ〕 園田美帆子
  - 〔東山タウン〕 本田基久
  - 〔上友田〕 川瀬静子
  - 〔東湯舟〕 伊室春利
  - 〔西湯舟〕 菊森昌子
  - 〔中友田〕 中出祐二
  - 〔下友田〕 松本道代
  - 〔湯舟〕 小倉千代
  - 〔城出〕 大森たか子

- 〔川上〕 川森文子
- 〔里出〕 高森眞奈美
- 〔鈴鹿〕 木津恵美子
- 〔中之村〕 小島睦子
- 〔界外〕 藤田一美
- 〔山生田〕 藤澤信子
- 〔内保〕 伊藤公一
- 〔横山川北〕 中島糸代
- 〔横山川南〕 遊免敏正
- 〔横山グリーンマンション〕 永井武男
- 〔丸柱北〕 小林靖
- 〔丸柱南〕 山本いずみ
- 〔音羽〕 林崎清
- ▼大山田
  - 〔千戸〕 奥学
  - 〔眞泥〕 上田美智代
  - 〔畑村〕 浦堀美智子
  - 〔炊村〕 中章子
  - 〔甲野〕 川口春美
  - 〔虹ヶ丘〕 宮田みち子
  - 〔鳳凰寺〕 山本和子
  - 〔中村〕 井上美紀子
  - 〔出後〕 堀川明美
  - 〔富岡〕 岡島誠
  - 〔中島〕 中川雅好
  - 〔平田〕 和田正昭
  - 〔大澤〕 辻分由香
  - 〔川北〕 板倉梨恵
  - 〔広瀬〕 福平悟
  - 〔奥馬野〕 石田嘉代子
  - 〔中馬野〕 福岡久美子
  - 〔坂下〕 番條まり子
  - 〔上阿波〕 永岡久美子
  - 〔子延〕 西田よし子

- 〔平松〕 二谷幸夫
- 〔猿野〕 山本美紀
- 〔富永〕 前川憲司
- 〔須原〕 恵村悟
- 〔下阿波〕 山森とよ子
- ▼青山
  - 〔阿保(東部)〕 今井テル
  - 森川礼子 辻富紀
  - 〔阿保(西部)〕 柴田明美
  - 垣本和代 澤野美代
  - 〔別府〕 福森久美
  - 〔寺脇〕 今奥夏代
  - 〔岡田〕 竹岡静代
  - 〔柏尾〕 藤本昌子
  - 〔羽根〕 安本君子
  - 〔奥鹿野〕 廣崎玉代
  - 〔川上〕 高田眞弓
  - 〔弥生〕 福山ひろみ
  - 〔桐ヶ丘一丁目〕 安藤具子
  - 〔桐ヶ丘二丁目〕 金谷愛子
  - 〔桐ヶ丘三丁目〕 佐藤明美
  - 〔桐ヶ丘四丁目〕 ※選考中
  - 〔桐ヶ丘五丁目〕 川本猛
  - 〔桐ヶ丘六丁目〕 大野聖子
  - 〔桐ヶ丘七丁目〕 真島信子
  - 〔桐ヶ丘八丁目〕 ※選考中
  - 〔伊勢路〕 松葉佐穂
  - 〔下川原〕 東山和子
  - 〔北山〕 内保佐保
  - 〔勝地〕 山内葉子
  - 〔妙楽地〕 川本博子
  - 〔龍〕 永井茂美
  - 〔種生〕 川合和子
  - 〔老川〕 宮脇由美子
  - 〔下高尾〕 ※選考中

- 〔上高尾〕 甲野智恵美
- 〔霧生〕 岩寄朱美
- 〔腰山〕 奥井美紀
- 〔諸木・福川〕 西知榮子
- 岩谷幸男
- ▼上野
  - ◎上野東部
    - 田中伸一
    - 矢口千又代
    - 出口聖子
  - ◎上野西部
    - 瀧山陽子
    - 前川加世子
    - 米田美紀子
    - 今高英里子
    - 荒井恵美子
    - 稲岡良子
    - 吹上純子
    - 宮田茂一
  - ◎城西
    - 井上合子
    - 富岡憲子
    - 辻本まゆみ
    - 森川育子
    - 東構昌子
    - 下井三三
    - 山下道代
    - 高橋良忠
    - 吉澤仁美
    - 南出教子
    - 中森良子
    - 南野まゆみ
    - 梶川正博
    - 山本節子
    - 城かおる
    - 福森はるみ
    - 米野雅子
    - 澤田摩知子
    - 坂本里子
  - ◎丸山
    - 田邊正子
  - ◎成和
    - 南野まゆみ
  - ◎島ヶ原
    - 梶川正博
  - ◎阿山
    - 山本節子
  - ◎大山田
    - 福森はるみ
  - ◎青山
    - 坂本里子

## 伊賀警察署だより



年末年始の犯罪・交通事故に注意！

年末年始は、金融機関やコンビニエンスストアを狙った強盗や、車上ねらいなどの犯罪が多く発生する傾向にあります。

犯罪被害を未然に防ぐために、日頃から防犯意識を強く持ち、次のことに注意しましょう。

- 車から離れるときは必ず施錠する
- 車内にかばんなどを放置しない
- 多額の現金を持ち歩かない

また、年末年始は慌ただしく、帰省する車や初詣客の車などで普段よりも交通量が増えるため、交通事故が多発する時期です。

運転者は、横断歩道は歩行者が優先であることを認識しましょう。また歩行者は、横断歩道を渡る時は運転者と目を合わせたり手を挙げるなどして、自分の存在を知らせて安全を確保しましょう。

【問い合わせ】 ○伊賀警察署 ☎ 21-0110  
○名張警察署 ☎ 62-0110

## 忍者線（伊賀線）だより



優良事業者等表彰を受賞

伊賀鉄道(株)は、輸送の安全確保に対する積極的な取り組みにより、中部運輸局運輸関係優良事業者等表彰を受賞しました。お客様の安全を第一とした日頃のたゆまぬ運行管理と、鉄道施設の確実な保守により達成した長期間の無事故運転が功績として認められたものです。これからも、利用者の皆さんの安全・安心につながる取り組みを続けていきますので、伊賀鉄道伊賀線をどうぞご利用ください。



【問い合わせ】  
○伊賀鉄道(株) ☎ 21-0863  
○交通政策課 ☎ 22-9663 FAX 22-9694

情報交流ひろば

## となりまち いが・こうか・かめやま

甲賀市

### 縁起のいい切符で信楽へ

信楽高原鉄道では、毎年恒例の干支切符を販売しています。この切符は、信楽～貴生川間の大人1人、小人1人の往復乗車券となっています。また、幸せを運ぶ信楽焼の干支の置物も付いてきます。縁起のいい切符を手に、ぜひ信楽にお越しください。



【販売数】 先着 500 枚  
【料 金】 1,420 円 (税込)  
【切符有効期限】 令和 5 年 12 月 31 日  
【販売方法】 信楽高原鉄道「信楽駅」または電話、ファックスで注文  
【問い合わせ】 信楽高原鉄道株式会社  
☎ 0748-82-4366 FAX 0748-82-3323

亀山市

### 亀山市歴史博物館 第 39 回企画展 「通い徳利のひとりごと」を開催中！

亀山市には、かつて多くの醸造場があり、醤油や酒が造られていました。企画展では、市内で使われていた「通い徳利（量り売りの際に貸し出されていた容器）」や酒樽など館藏品などを通じて、その歴史をひもときます。

【と き】 12 月 11 日(日)まで  
【と ころ】 亀山市歴史博物館企画展示室  
(亀山市若山町 7-30)  
【開館時間】 午前 9 時～午後 5 時  
(入館は午後 4 時 30 分まで)  
※毎週火曜日休館  
【展示観覧料】 無料  
【アクセス】 JR 亀山駅から徒歩約 20 分、名阪国道「亀山 IC」から車で約 10 分  
【問い合わせ】 亀山市歴史博物館  
☎ 0595-83-3000



## 伊賀城和 (伊賀・山城南・東大和) 定住自立圏ニュース



伊賀城和

伊賀市

笠置町

山南城村

山添村

【問い合わせ】 総合政策課  
☎ 22-9620 FAX 22-9672  
✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp



## 昨年度の主な取り組み

### ◆ロゴマークの作成

当圏域のさらなる絆を深めるため、圏域を PR するロゴマークを作成しました。ロゴマークは、圏域を構成する市町村の位置や形をイラストで示し、生活圈を共有する圏域の一体感をイメージしています。

さまざまな場面でロゴマークを活用することで、圏域の一体感を養い、エリアプライド（圏域の誇り・自尊心）の醸成をめざします。



### ◆「カンジョウナワ行事のヒミツ」講座の開催

伊賀市をメイン会場（ハイムピア伊賀）に、山南城村にサブ会場（やまなみホール）を設置し、オンライン配信で講座を実施し、圏域全体から参加がありました。

### ◆圏域の取り組み紹介動画の放送

4 市町村の定住自立圏担当者による圏域の取り組み紹介動画（「特集 伊賀城和定住自立圏の取り組み」）を制作し、ケーブルテレビ、伊賀市公式 YouTube で放映しました。動画はこちらからご覧いただけます。



## 第 2 期共生ビジョン

「共生ビジョン」は、今年度より第 2 期の計画がスタートしています。第 1 期では、救急・健康相談ダイヤル 24 を圏域全体に拡大、伊賀市斎苑の圏域町村住民の使用料金均一化や、新型コロナウイルス感染症に対する取り組みとして、圏域証の発行などさまざまな面で 4 市町村が連携して、圏域住民が安心して暮らせる圏域づくりに取り組みました。

第 2 期においても、圏域のさらなる絆を深め、共生ビジョンに掲げる、「圏域でつながり、暮らしの安心を支える」、「活発な交流により、賑わい創出する」の 2 つの視点により取り組みを推進します。

なお、各年度の具体的な取り組み状況には、市ホームページをご覧ください。



伊賀・山城南・東大和定住自立圏では、「共生ビジョン」に基づき 4 市町村で連携して事業に取り組んでいます。取り組みを進めるにあたっては、圏域住民などで構成する「伊賀・山城南・東大和定住自立圏共生ビジョン懇談会（以下、ビジョン懇談会）」での関係者の意見を幅広く反映することとしています。さらには、首長などで構成する「伊賀・山城南・東大和定住自立圏推進協議会（以下、推進協議会）」で、それぞれの取り組み成果の把握・検証を行うなど、PDCA サイクル\*を構築し、次の施策や事業へ繋げることをしています。

今年度は、8 月 19 日(金)にビジョン懇談会、8 月 26 日(金)に推進協議会を開催し、昨年度の取り組み実績、今年度以降の事業計画について協議しました。

\* Plan (計画) → Do (実行) → Check (評価) → Action (改善) の 4 段階を繰り返して、継続的に業務を改善する方法



推進協議会の様子

## ロゴマークと後援名義などの使用について

圏域のロゴマークは皆さんにご利用いただけます。使用する場合は、申請書を提出し、承認を受ける必要があります。また、推進協議会の後援なども申請できますので、イベント開催などの際はぜひご検討ください。なお、申請方法など詳しくは市ホームページをご覧ください。



# 1月の子育てコーナー



## 赤ちゃんの健診と相談

健診・相談名	健診・相談日	時間	場所	対象・内容など
1歳6カ月児健診	10日(火)	13:00～14:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	身体計測、内科・歯科健診、歯の相談、栄養相談、育児相談など ※対象児には、1歳6カ月児健診は1歳7カ月頃、3歳児健診は3歳7カ月頃までに通知します。母子健康手帳をご持参ください。
	31日(火)			
3歳児健診 (3歳6カ月児)	12日(木)	13:00～14:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
乳幼児相談	11日(水)	9:30～11:30	青山子育て支援センター	育児相談・栄養相談 ※予約制 ※詳しくは市ホームページをご覧ください。 ※母子健康手帳をご持参ください。 【問い合わせ】 健康推進課 ☎ 22-9653 地域包括支援センター 東部サテライト ☎ 45-1016 南部サテライト ☎ 52-2715
	13日(金)		伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
	16日(月)		いがまち保健福祉センター	
	27日(金)		伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	



## きらきらぷち

子育て包括支援センター「きらきらぷち①」では、2021年4月から9月生まれの子どもを対象に、からだ育て体操などを行っています。この日は、親子で音楽に合わせて踊ったり走ったりして体を動かした後、壁などに飾られたきのこや栗などの秋の食べ物の飾りを探して集めました。子どもたちは、部屋に置かれたトンネルや階段などを乗り越えながら元気に遊んでいました。最後にはひもに吊るされたメダルを一人ひとりが選び、首にかけてもらおうと嬉しそうな様子でした。



## 子育て支援のための教室・遊び場の開放

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●子育て包括支援センター ☎ 22-9665 開放日：月～金曜日、第3土曜日 9:00～17:00 第4日曜日 9:00～12:00				
土曜ふれあい広場	未就学児	7日(土)	10:00～	親子ふれあいあそび
すくすくBaby	7～11カ月	18日(水)	14:30～	赤ちゃん体操(定員10組) ※予約受付：1/11(水) 9:00～
キラキラぷち①	2021年4～9月生まれ	19日(木)	10:00～	からだ育て体操(定員10組) ※予約受付：1/12(木) 9:00～
ぴよぴよBaby	2～6カ月	20日(金)	14:30～	音楽会(定員10組) ※予約受付：1/13(金) 9:00～
キラキラぷち②	2021年10～2022年1月生まれ	24日(火)	10:00～	からだ育て体操(定員10組) ※予約受付：1/17(火) 9:00～
公開講座	未就学児	29日(日)	11:00～	キッズシアター(定員80人) 場所：ハイトピア伊賀5階 ※予約受付：1/13(金) 9:00～
●いがまち子育て支援センター ☎ 45-1015 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
らぶらぶひろば	未就学児	13日(金)・20日(金)・27日(金)	9:00～	大型遊具遊び ※6日(金)はありません。
おはなしひろば“わくわく”	未就学児と保護者	19日(木)	10:30～	絵本読み聞かせ(定員10組) ※予約受付：1/4(木) 9:00～
赤ちゃんひろばミルキィ	2022.1.1以降満3カ月以上	24日(火)	10:30～	離乳食講座(定員15組) ※予約受付：1/4(火) 9:00～
おたんじょう会	1月生まれの未就学児	30日(月)	10:15～	親子でお祝い(定員10組) ※予約受付：1/16(月) 9:00～
●島ヶ原子育て支援センター ☎ 59-9060 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
わくわくひろば	子育て中のみなさん(就学前親子)	31日(火)	10:00～	がっつり動くエクササイズ(定員10組) ※託児先着7組 ※予約受付 1/24(火) 9:00～
●あやま子育て支援センター ☎ 43-2166 開放日：火～土曜日 9:00～17:00				
元気っ子ひろば	未就園児(満1歳～)	13日(金)	10:00～	ふれあい遊び(定員12組) ※予約受付：12/23(金) 9:00～
みんなあつまれ!	未就園児	17日(火)	10:00～	絵本を楽しもう(定員6組) ※予約受付：1/5(木) 9:00～

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●大山田子育て支援センター ☎ 47-0088 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
おたのしみひろば	未就学児	11日(水)	10:00～	おしよがつあそび(定員10組) ※予約受付：1/5(水) 9:00～
えほんとせいさくのひろば	未就学児	20日(金)	10:00～	読み聞かせ・カレンダー作り(定員10組) ※予約受付：1/13(金) 9:00～
のびっこひろば	未就学児	23日(月)	10:00～	親子で遊ぼう(定員10組) ※予約受付：1/16(月) 9:00～
●青山子育て支援センター ☎ 53-0711 開放日：火～土曜日 9:00～17:00				
おはなし会	未就学児	11日(水)	10:30～	絵本の読み聞かせ
おともだちあつまれ!	0～1歳児	12日(木)	10:30～	からだ遊びと工作など
	2歳～	19日(水)		
●にんにんパーク ☎ 22-9665 開放日：第2日曜日 9:00～14:00				
子育て相談・からだそだて事業	未就園児	8日(日)	10:00～	凧を作って凧あげをしようの術
●曙保育園「すくすくらんど」 ☎ 21-7393 開放日：月～金曜日 10:00～16:00				
本とおもちゃルーム「ぐるんぱ」	未就園児	11日(水)・18日(水)・25日(水)	10:00～	絵本の読み聞かせ
すくすくひろば	未就園児	16日(月)・23日(月)・30日(月)	10:00～	お正月あそび
●森川病院「エンジェル」 ☎ 21-2425 開放日：月・水・金・土・日曜日 12:00～17:00				
さあ始めよう離乳食教室	4～5カ月の親子	11日(水)	14:00～	定員5人 ※予約制 離乳食の始め方
離乳食お悩み相談室	6カ月以上の親子	18日(水)	10:00～	定員3人 ※予約制 離乳食を開始している人
赤ちゃんなんでも相談・はついく測定		30日(月)	13:30～	13:30～15:00の間の都合のつく時間にお越しください。

※各教室の開催時間は1時間～1時間30分程度です。持ち物など、詳しくは各支援センターへお問い合わせください。

【問い合わせ】 子育て包括支援センター(ハイトピア伊賀 4階)  
☎ 22-9665 FAX 22-9666 ✉ kosodate@city.iga.lg.jp



親子で歩こう！秋の城下町 2022

10月22日(出)、「親子で歩こう！秋の城下町 2022」を行いました。この日は上野天神祭が開催される中、親子で城下町を歩きながら鬼行列やだんじりについて学習しました。

上野相生町では鬼行列の鬼について説明を聞いた後、上野新町ではだんじりの体験乗車などを行いました。参加した親子は、説明を聞きながら配付されたクイズ用紙に答えを書き込むなど、協力しながら学びを深めている様子でした。



1・2. 鬼行列の待機中の鬼を間近で見学しました。  
3. だんじりについての説明を真剣な様子で聞く参加者  
4. 普段は乗ることができないだんじりに体験乗車しました。



いがてつマルシェ

10月22日(出)、伊賀鉄道上野市車庫で「いがてつマルシェ」が開催されました。

地元的新鲜野菜、伊賀の銘酒、キッチンカーの出店やアクセサリなどのワークショップ、運転士気分が満喫できる運転シミュレーション体験や伊賀鉄道グッズの販売など、会場は大人から子どもまで多くの鉄道ファンで賑わいました。

1. 家族連れなど多くの人で賑わいました。  
2. 大人気の運転シミュレーション体験の様子  
3・4. 地域の名産品や鉄道グッズが販売されました。



上野天神祭  
三重県伊賀市上野新町二七五ノ二  
電話 〇五九五(二)〇六一五

お正月のお餅  
ご予約 承ります。

餅

伊賀の雨漏りならお任せ！  
散水調査などを行い、雨漏りの原因を徹底説明(無料)し、お見積りします！

止まらない雨漏りは無い

雨漏り修理専門 5,000件の調査実績 10年間無料メンテ

FM三重で毎週水曜放送！  
雨漏り18時12分

情熱リノベーション

0120-246-194  
8:00~20:00 (365日対応)  
【本社】津市久居野村町515-3

代表 小河

雨漏り診断士 水谷

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。



【フォトレポート】

上野天神祭

鬼行列・だんじり巡行

10月21日(金)~23日(日)、3年ぶりの通常巡行で「上野天神祭のダンジリ行事」が行われました。



※**甲**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

2次元コードから詳しい情報が見られます。

## イベント・講座

### 人権啓発パネル展



◆**人権政策課 人権啓発パネル展**  
【同和問題】【障がい者の人権Ⅱ】  
【人権作品受賞作パネル】

【と き】 12月1日(休)～27日(火)  
※人権作品は12月7日(火)から展示  
【と ころ】 本庁舎 1階・3階

【インターネットと人権Ⅱ】  
【と き】 12月5日(月)～16日(金)  
【と ころ】

いがまち保健福祉センター  
【同和問題Ⅱ】

【と き】 12月5日(月)～16日(金)  
【と ころ】 島ヶ原支所  
【気づき】

【と き】 12月5日(月)～16日(金)  
【と ころ】 阿山支所 1階ロビー  
【問い合わせ】 人権政策課  
☎ 22-9683 FAX 22-9641

◆**寺田市民館 じんけんパネル展**  
【女性と子どもの貧困】

【と き】 12月1日(休)～27日(火)  
※開館延長日 13日(火)、20日(火)  
【と ころ】

寺田教育集会所 第1学習室  
【問い合わせ】 寺田市民館  
☎/FAX 23-8728

◆**いがまち人権パネル展**  
【部落差別解消推進法】

【と き】 12月6日(火)～22日(休)  
※開館延長日  
8日(木)、15日(木)、22日(木)

【と ころ】 いがまち人権センター  
【問い合わせ】 いがまち人権センター  
☎ 45-4482 FAX 45-9130

### 伊賀市健康マイレージ 参加者募集

健康づくりに取り組んで  
健康と賞品をゲット!



【問い合わせ】  
健康推進課  
☎ 22-9653  
FAX 22-9666



### 木津川上流管内河川 レンジャー活動**甲**



◆**冬の自然体験!**  
川で化石を見つけてみよう

【と き】 12月18日(日) 午後1時～3時

【と ころ】 大山田地域

【定 員】 先着15人

【対象者】 小学生以上

※小学生は保護者同伴

※定員になり次第締め切ります。

【申込先・問い合わせ】

木津川上流管内河川レンジャー事務局  
(一社)近畿建設協会  
☎ 0742-33-1300

### 離乳食教室**甲**



【と き】 1月18日(火)  
午後1時30分～3時

【と ころ】  
ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内 容】

離乳食前期(1～2回食)の離乳食の調理

【持ち物】

母子手帳・筆記用具・エプロン・三角巾・手ふきタオル

【定 員】 先着6人

【申込方法】 電話

※託児を希望する人はご相談ください。

【申込受付開始日】

12月15日(休)

【申込先・問い合わせ】 健康推進課  
☎ 22-9653 FAX 22-9666

### 10言語対応「広報いが」 デジタルブックで配信中!

無料 FREE APP



【問い合わせ】 秘書広報課  
☎ 22-9636 FAX 24-7900  
✉ hisho@city.iga.lg.jp

### 第11回特別弔慰金の 請求はお済みですか



戦没者の遺族に対し額面25万円、5年償還の記名国債が支給されます。請求は、医療福祉政策課と各支所です。請求期限を過ぎると、弔慰金を受ける権利がなくなりますので、お早めにご請求ください。詳しくは下記まで。

※令和2年4月1日時点で 公務扶助料や遺族年金などの受給者(戦没者の妻や父母など)がいない場合に限りません。

【請求期限】 3月31日(金)

【問い合わせ】 医療福祉政策課  
☎ 26-3940 FAX 22-9673

## 子育て・教育

### 伊賀市食育推進計画を 策定しました



国は、平成17年に施行した食育基本法に基づき、食育に関する施策を総合的かつ計画的に進め、現在と将来にわたる健康で文化的な国民の生活と豊かで活力ある社会の実現のために「食育推進基本計画」を策定しました。

三重県では平成19年に「三重県食育推進計画」が策定されています。

市でも、すべての市民が生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性を育む地域社会を実現するため「伊賀市食育推進計画」を策定しました。

【基本理念】

「食」を通じて市民一人ひとりの豊かな人間性を育む

～「食」をみんなで考えよう～

【基本方針】

- 市民みんなで食育推進
- 子どもの豊かな食生活のための食育推進
- 農林業と食文化に根差した食育推進
- 「食」に関する情報提供

今後策定した計画に従い、食育を推進していきます。

【問い合わせ】 農林振興課  
☎ 22-9713 FAX 22-9715

### 電力・ガス・食料品等 価格高騰緊急支援給付金



電力・ガス・食料品などの価格高騰による負担増を踏まえ、次のいずれかに該当する世帯に、1世帯あたり5万円を緊急支援給付しています。

◆**令和4年度分の市県民税均等割が非課税である世帯**

【対象者】

基準日(令和4年9月30日)に世帯全員の令和4年度分の住民税均等割が非課税である世帯(住民税が課税されている人の扶養親族等のみで構成されている世帯を除く。)

【申請方法】

10月下旬、対象となる可能性のある世帯に支給要件確認書を郵送しました。必要事項を記入し、提出期限までに返信してください。

ただし、令和3年分の税の申告をしていない人や、令和4年1月2日から9月30日までに転入した人は、申請が必要な場合があります。

◆**令和4年1月以降の家計急変世帯**

【対象者】

令和4年度住民税均等割が課税されている世帯で、令和4年1月以降に収入減少により住民税均等割非課税世帯と同様の状況であると認められる世帯

【申請方法】

申請が必要です。詳しくはお問い合わせください。

【提出(申請)期限】 1月31日(火)

【提出先・問い合わせ】 生活支援課  
☎ 22-9674 FAX 22-9661  
✉ shien@city.iga.lg.jp

### 義 援 金 受 付 中

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、支援を必要とする方々にお届けします。

【義援金箱の設置場所】

- 本庁舎 1階ロビー
- 各支所(上野支所を除く。)

【問い合わせ】

医療福祉政策課  
☎ 26-3940  
FAX 22-9673



### 認知症の人と家族の会 「伊賀地域つどい・交流会」



【と き】 12月20日(火)  
午後1時30分～4時

【と ころ】

本庁舎 2階会議室 202

【料 金】 200円(認知症の人は無料。家族の会会員は100円)

※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

【問い合わせ】

地域包括支援センター  
東部サテライト  
☎ 45-1016 FAX 45-1055

### 子宮頸がん(HPV) ワクチン 予防接種費用助成



子宮頸がん(HPV) ワクチンキャッチアップ接種対象者になった人で、すでにワクチンの任意接種を自費で受けた人の接種費用の助成を行っています。詳しくはお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

【対象者】

①と②のすべてに当てはまる人  
①平成9年4月2日～平成17年4月1日生まれの女性のうち、令和4年4月1日時点で伊賀市の住民基本台帳に記録されている人

※令和4年4月1日時点で伊賀市以外に住民票があった人はその市町村へお問い合わせください。

②日本国内の医療機関で受けた2価ワクチン(サーバリックス)または4価ワクチン(ガーダシル)の接種であること。

※9価(シルガード9)は対象外

【申請期限】

令和7年3月31日(月) ※必着

【申請書類】

申請書、領収書、診療明細書、接種記録が確認できる書類(母子健康手帳など)

【申請方法】 郵送または持参

申請書は健康推進課、地域包括支援センター東部サテライト・南部サテライトに設置しているほか、市ホームページからもダウンロードできます。

【申請先・問い合わせ】 健康推進課  
☎ 22-9653 FAX 22-9666



© 2022 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L633265 My Melody 伊賀市商標キャラクター

## 健康・福祉

### いがオレンジカフェ



【と き】 12月13日(火)  
午前10時～正午

※午前10時30分から20分間は、健康体操や脳トレを行います。

【と ころ】 ハイトピア伊賀  
4階ミーティングルーム

【問い合わせ】 地域包括支援センター  
☎ 26-1521 FAX 24-7511

### 「見守り安心シール」を ご存じですか?



伊賀市見守り安心シール  
タテ 2.5cm × ヨコ 4cm

このシールを貼っている人が困っていたら、正面からやさしく声をかけてください。

【問い合わせ】 介護高齢福祉課  
☎ 22-9634 FAX 26-3950



毎月1問、伊賀に関するクイズを掲載します。

【問題】「古里<sup>ふる</sup>の<sup>を</sup>に泣く年のくれ」の句は、芭蕉翁がどこの地で詠んだ句でしょうか?

- ①伊賀上野
- ②江戸
- ③一関
- ④尾花沢

(答えは31ページ)

※**申**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

2次元コードから詳しい情報が見られます。

**第6回悠々セミナー<sup>申</sup>** 

**【と き】** 1月17日(火)  
午後1時30分～3時  
(開場：午後1時)

**【内 容】**  
○演題：2020年度市民意識調査結果から  
○講師：人権政策課職員  
**【ところ】** ハイトピア伊賀  
**5階多目的大研修室**  
**【対象者】**  
市内在住・在勤の18歳以上の人  
※ヒアリンググループを設置します。車椅子での聴講もできます。  
**【定 員】** 先着10人  
※年間講座登録者は別途案内  
**【申込先・問い合わせ】** 生涯学習課  
☎ 22-9679 FAX 22-9692  
✉ gakushuu@city.iga.lg.jp

**初めての連句(実践版)<sup>申</sup>** 

伊賀文学振興会が「連句ってどんなもの?」「連句をやってみよう」という人を対象に開催します。実際に楽しく連句(前の句に句を付ける「付句」)をしてみましょう。  
**【と き】** 1月22日(日)  
午後1時30分～3時15分  
**【ところ】**  
ハイトピア伊賀 5階学習室1  
**【定 員】** 先着24人  
**【持ち物】** 筆記用具  
**【申込方法】** 電話  
**【申込期間】**  
12月8日(木)～1月10日(火)  
午前9時～午後4時  
※土・日曜日、祝日、年末年始を除く。  
**【申込先・問い合わせ】** 文化振興課  
☎ 41-0400 FAX 22-9694

伊賀の「いいね!」がいっぱい  
**facebook**  
伊賀市 公式  
フェイスブックページ 

**おとこの料理教室<sup>申</sup>** 

◆**おうちで食べる豚肉の竜田揚げ弁当**  
「料理に挑戦してみよう」という男性を対象に料理教室を開催します。大切な人と笑顔で過ごすため、簡単に美味しい料理に挑戦してみませんか。  
**【と き】** 1月14日(土)  
午前10時～午後1時  
**【ところ】**  
ハイトピア伊賀 4階調理実習室  
**【メニュー】**  
豚肉の竜田揚げ、レンジで作る醤油おこわ、たまご焼き、鮭の焼きびたし、かぼちゃの甘辛煮  
※作った料理は持ち帰ります。  
※メニューは変更することがあります。  
**【講師】** 松永 啓子さん  
**【持ち物】**  
米1合・エプロン・三角巾・マスク  
**【対象者】**  
市内在住の料理初心者の男性  
**【料 金】** 500円  
**【定 員】** 先着6人  
**【申込方法】**  
住所・氏名・電話番号を下記まで。  
**【申込受付開始日】** 12月5日(月)  
**【申込先・問い合わせ】**  
男女共同参画センター  
☎ 22-9632 FAX 22-9666  
✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

**防災・情報アプリ**  
HAZARDON<sup>ハザードオン</sup>で配信中!  
○災害緊急情報  
○気象情報  
○地震情報  
○土砂災害情報  
○火災情報  
○行政情報  
○自治協議会・自治会からのお知らせ  
  
**【問い合わせ】**  
防災危機対策局  
☎ 22-9640  
FAX 24-0444  
✉ kikikanri@city.iga.lg.jp 

**伊賀市消防出初式** 

**【と き】**  
1月7日(土) 午前10時～正午  
**【ところ】** 伊賀市文化会館  
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模を縮小して実施します。見学はご遠慮ください。  
**【問い合わせ】** 消防総務課  
☎ 24-9100 FAX 24-9111

**いがうえのボランティアガイド養成講座<sup>申</sup>** 

**【とき・内容】** ※全5回連続講座  
○1月14日(土) 「語り部概要」「実地案内の概要」  
○1月21日(土) 「伊賀忍者とは」  
○2月4日(土) 「芭蕉さんとふるさと伊賀」  
○2月18日(土) 「現地研修 まちなか散策」  
○3月4日(土) 「現地研修 伊賀上野城・旧崇広堂 他」  
いずれも午前9時30分～正午  
**【ところ】** ハイトピア伊賀  
**5階多目的大研修室**  
**【講師】** いがうえの語り部の会会員、伊賀流忍者博物館学芸員、芭蕉翁記念館学芸員  
**【対象者】**  
伊賀地域に在住または在勤している人で、ボランティアガイドとして活動する意欲のある人  
**【料 金】** ※全5回分  
1,500円(実地研修施設入館料、資料代)   
**【申込方法】**  
郵送、ファックス、申込フォーム   
**【申込期限】** 12月23日(金)  
**【申込先・問い合わせ】**  
〒518-0873  
伊賀市上野丸之内122-4  
カルチャーボランティアガイド  
いがうえの語り部の会事務局  
(伊賀上野観光協会内)  
FAX 26-7799  
いがうえの語り部の会代表者  
☎ 090-9264-1360

**第47回おおやまだ元日マラソン<sup>申</sup>** 

**【と き】** 1月1日(日・祝)  
○受付：午前7時45分～  
○開会式：午前8時15分～  
○スタート：午前8時30分～  
※荒天中止  
**【ところ】**  
伊賀の国大山田温泉さるびのころの丘  
**【内 容】**  
○マラソン：5km、3.5km  
○ウォーキング：2km  
※いずれも記録計測は行いません。  
**【参加料】** 800円  
**【募集人数】**  
先着600人  
**【申込方法】**  
阿波・布引・山田の各地区市民センターにある申込兼払込用紙に必要事項を記入の上、最寄りの郵便局で払い込み、または参加料を添えて持参  
**【申込期限】** 12月19日(月)  
**【申込先・問い合わせ】**  
○阿波地区市民センター  
☎/FAX 48-0009  
○布引地区市民センター  
☎/FAX 47-0928  
○山田地区市民センター  
☎/FAX 47-1777

**卯の春展** 

新春恒例の干支展を開催します。皆さんから寄せられた絵馬のほか、過去に展示した卯年の絵馬、各サークルの干支にちなんだ作品を展示します。また、子どもの部としてうさぎの絵を展示します。  
**【と き】** 1月4日(水)～7日(土)  
午前10時～午後4時  
※期間中、毎日先着10人にミニ絵馬をプレゼントします。  
※子どもの部は2月3日(金)まで展示します。  
**【ところ】**  
ハイトピア伊賀  
5階多目的大研修室・ギャラリー  
**【問い合わせ】** 生涯学習課  
☎ 22-9679 FAX 22-9692

**マイナンバーカード出張申請サポート** 

マイナポイントの対象となるマイナンバーカードの申請期限は12月末までです。  
出張窓口では、お買い物ついでにマイナンバーカードの申請ができ、顔写真撮影も無料です。本人確認書類だけでなく健康保険証としても利用できる便利なマイナンバーカードの申請を、この機会に検討してみませんか。  
**【と き】** 12月17日(土)・18日(日)  
午前11時～午後5時  
**【ところ】** イオン伊賀上野店  
1階特設会場(上野茅町2519)  
**【持ち物】** 不要  
**【問い合わせ】** 住民課  
☎ 22-9645 FAX 22-9643



**子育て何でも問い合わせ窓口** 

子育てに関する手続きや、気になることなど、気軽にお問い合わせください。  
**【問い合わせ】** こども未来課  
☎ 22-9654 FAX 22-9646

**伊賀市役所 本庁舎 12月のアート情報**  
本庁舎で下記の展示を行っています  
◆4階市民ギャラリー  
○拝啓芭蕉さんを育てる会 絵手紙展  
◆1階玄関横  
○伊賀市寄贈作品展示  
陶芸  
「殻層」 喜多 浩介さん  
陶芸  
「刻まれた沈黙」 山本由紀子さん  
○いけばな(伊賀華道協会)  
※準備などで展示のない場合があります。  
※観覧時間は市役所の開庁時間に準じます。  
**【問い合わせ】** 文化振興課  
☎ 22-9621 FAX 22-9619

**借金のお悩み電話相談** 

**【と き】** 12月4日(日)・11日(日)  
午前10時～午後4時  
**【専用ダイヤル】**  
☎ 059-224-3180  
※相談日当日のみの専用ダイヤルです。※相談は無料ですが、通話料がかかります。  
※相談は30分程度を限度にお伺いします。  
**【対応者】** 弁護士(三重県弁護士会)または司法書士(三重県司法書士会)  
**【問い合わせ】**  
三重県多重債務者対策協議会事務局  
☎ 059-224-2400

**第5回おおやまだ人権大学講座 in ライトピア<sup>申</sup>** 

**【と き】** 12月6日(火)  
午後7時30分～9時  
**【ところ】**  
ライトピアおおやまだ ホール  
※新型コロナウイルスの感染状況によって、受講方法が変更になる場合があります。  
**【内 容】**  
○演題：「差別問題理解の基礎基本」  
一部落差別解消推進法に学ぶ  
○講師：近畿大学名誉教授 奥田 均さん  
**【定 員】** 80人  
**【申込方法】**  
氏名、電話番号を下記まで。  
**【申込期限】** 12月6日(火)  
**【申込先・問い合わせ】**  
ライトピアおおやまだ  
☎ 47-1160 FAX 47-1162  
✉ raitopia@city.iga.lg.jp

**「広報いが」広告募集中**  
**【掲載料】**  
1枠(縦5cm×横9cm)：2万円  
**【申込期限】**  
発行日2カ月前  
**【問い合わせ】**  
秘書広報課  
☎ 22-9636  
FAX 24-7900 

※**㊦**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

### 伊賀市人権学習企業等 連絡会新規会員募集



伊賀市人権学習企業等連絡会（人企連）は、市内に事業所のある企業や団体など 85 事業者（9 月末日現在）で構成され、あらゆる差別の撤廃と、一人ひとりの人権が尊重され、誰もがその個性と能力を十分に発揮できる地域社会の実現を目的に活動しています。

会員が互いに連携し、住民、地域団体、行政などと協働し、ワークライフバランスやハタラクカタ応援宣言、イクボス講座などさまざまな取り組みを行っています。

ぜひ一緒に活動しませんか。

#### 【実施事業】

○新入社員、経営者、人事担当者などの研修

○人権啓発に関する事業 など

#### 【年会費】

○市内に単一の事業所のみの場合 3,000 円

○市内に複数の事業所がある場合

・従業員の合計が 50 人未満 3,000 円

・従業員の合計が 50 人以上 100 人未満 5,000 円

・従業員の合計が 100 人以上 10,000 円

#### 【問い合わせ】

伊賀市人権学習企業等連絡会事務局  
(商工労働課内)

☎ 22-9669 FAX 22-9695

### お詫びと訂正



広報いが 11 月号 25 ページのまちかど通信「伊賀市国際交流フェスタ 2022」の記事に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

#### 正) 伊賀琉真太鼓

#### 【問い合わせ】 伊賀市国際交流協会

☎ 070-4455-4900 FAX 22-9631

### 伊賀市ミュージアム 青山讃頌舎



### 過疎地域における 固定資産税の特例



伊賀市過疎地域持続的発展計画で産業振興促進区域に指定された地域で、一定の要件を満たす場合、固定資産税の課税免除を受けることができます。

【対象地域】 島ヶ原地域、阿山地域、大山田地域、青山地域

#### 【対象者】

青色申告をしている法人または個人

【対象業種】 製造業、情報サービス業等、農林水産物等販売業、旅館業（下宿営業を除く。）

#### 【対象要件】

業種により資本金額または取得した設備の価額など要件が異なります。

#### 【免除対象資産】

○家屋…建物とその附属設備のうち、直接事業の用に供する部分

○償却資産…機械と装置のうち、直接事業の用に供する部分

○土地…家屋・償却資産の敷地で直接事業の用に供する部分（取得 1 年以内に家屋の建設に着工した場合に限る。）

#### 【課税免除期間】

固定資産税を課すべき最初の年度から 3 年度分

#### 【申請方法】

所定の申請書に必要書類を添えて正副 2 通を提出

#### 【申請期限】

課税免除を受けようとする各年度の初日の属する年の 1 月 31 日まで  
※詳しくは市ホームページをご確認ください。

#### 【問い合わせ】 課税課

☎ 22-9614 FAX 22-9618

### 確定申告会場変更の お知らせ



令和 4 年分の確定申告会場は、これまでの DMGMORI アリーナ（旧：ゆめドームうえの）から「ヒルホテル サンピア伊賀」に変わります。

なお、詳細は広報いが 1 月号でお知らせします。

#### 【問い合わせ】

○上野税務署 ☎ 21-0950

○課税課 ☎ 22-9613 FAX 22-9618

### 償却資産申告書を 提出してください



償却資産とは、工場や商店の経営者や駐車場・アパートを賃貸している人が、事業のために使用する土地・建物以外の有形資産をいいます。

例えば、一般家庭のミシンは課税対象となりませんが、縫製工場などで使用している場合は償却資産として課税対象となるため、収益の有無に関係なく申告が必要です。

#### 【対象者】

市内で事業を行っているすべての法人・個人

#### 【課税対象】

○構築物

○機械・装置

○車両・運搬具

※自動車税・軽自動車税の対象となる車両は除く。

○工具・器具・備品

#### 【申告書の入手方法】

対象者には 12 月中旬に申告書を発送します。届かない場合はご連絡ください。申告書は市ホームページからもダウンロードできます。

#### 【提出方法】

申告書に必要事項を記入の上、下記まで。詳しくは市ホームページをご覧ください。

※便利な電子申告（eLTAX）もご利用いただけます。

#### 【提出期限】 1 月 31 日(火)

※締め切り間際は申告が集中するため、早めの申告をお願いします。

#### 【提出先・問い合わせ】 課税課

☎ 22-9614 FAX 22-9618



#### ＼26 ページの答え／

##### ①伊賀上野

貞享 4 年（1687）暮れ、故郷伊賀上野の兄の家に戻った芭蕉翁は、なき父母を慕い、故郷への思いを込めて詠んだものです。

※設問と回答は「伊賀学検定 370 問ドリル」（上野商工会議所発行・伊賀学検定実施委員会編集）から抜粋

### パブリックコメント (ご意見) 募集



◆伊賀市文化財保存活用地域計画(中間案) 市では、文化財を守り未来へ引き継ぐために、地域全体でその継承に取り組み、文化財を活用し魅力ある地域づくりの実現に向け「伊賀市文化財保存活用地域計画」を策定しています。策定にあたり、市民の皆さんのご意見を募集します。

#### 【閲覧場所】

○文化財課

○各支所

○各地区市民センター

○市ホームページ

#### 【受付期間】

12 月 1 日(木)～1 月 6 日(金) ※必着

【提出方法】 住所・氏名・電話番号・件名（「伊賀市文化財保存活用地域計画」・該当箇所とそれに対する意見内容を明記の上、下記まで。インターネットからも提出できます。持参の場合は、各支所、各地区市民センターでも受け付けます。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

※提出いただいた意見は、計画作成の参考資料とし、市ホームページなどで公表します。

※個別の回答は行わず、意見は返却しません。

#### 【提出先・問い合わせ】 文化財課

☎ 22-9678 FAX 22-9667

✉ bunkazai@city.iga.lg.jp

### パブリックコメント 募集の延期



広報いが 11 月号 13 ページでお知らせした第 4 次人権施策総合計画（中間案）のパブリックコメント（ご意見）の募集は、都合により延期します。

#### 【問い合わせ】 人権政策課

☎ 22-9683 FAX 22-9641

### 自衛官採用試験情報

#### 【問い合わせ】

自衛隊三重地方協力本部伊賀地域事務所  
☎ 21-6720



### あなたと家族をつなぐ 相続登記



#### ◆相続登記・遺産分割登記を進めましょう

○相続登記の申請が義務化されます  
令和 6 年 4 月 1 日から、相続（遺言も含む。）によって不動産を取得した相続人は、その所有権の取得を知った日から 3 年以内に相続登記の申請をしなければいけません。

また、遺産分割の話し合いがまとまり、不動産を取得した相続人は、遺産分割が成立した日から 3 年以内に、その内容を踏まえた相続登記の申請をしなければならないこととされました。

正当な理由がないのにこれらの義務を果たさないと、10 万円以下の過料の対象となります。

#### ○相続手続きに便利！「法定相続情報証明制度」

戸籍などの書類をもとに法務局が法定相続人を確認し、無料で発行する公的証明書です。

相続登記はもちろん、預貯金の払戻しや相続税の申告など、さまざまな相続手続きで利用できます。

戸籍の束を何度も出し直す必要がなくなり、複数の機関で同時に相続手続きができます。

#### ○預けて安心！「自筆証書遺言書保管制度」

令和 2 年 7 月から、自分で書いた遺言書を法務局で保管できる自筆証書遺言書保管制度が始まりました。遺言書が発見されなかったり、書き換えられたりするトラブルを防ぐことができます。ご自身の財産を大切な人に確実に引き継ぐためにも、遺言書を法務局に保管させませんか。

#### 【問い合わせ】 津地方法務局伊賀支局

☎ 21-0804

### 「広報いが」の点字版・録音版を発行しています

希望される場合はお問い合わせください。

#### 【問い合わせ】 障がい福祉課

☎ 22-9657 FAX 22-9662

✉ shougai@city.iga.lg.jp

2 次元コードから詳しい情報が見られます。

### お知らせ

### 12 月は明るい選挙 推進強調月間です



政治家の寄附行為は法律で禁止されています。伊賀市明るい選挙推進協議会では「贈らない、求めない、受け取らない」の「三ない運動」を進めています。

#### ◆寄附行為に該当すること（例）

○冠婚葬祭などで、花輪や供花などの贈答品を贈る。

○町内会の集会や旅行、地域の行事などへ、寸志や飲食物の差し入れをする。

○入学、卒業、就職、出産などのお祝いに品物を贈る。

○お歳暮・お年賀などを贈る。

不正を防ぐには、政治に携わる人だけでなく、有権者一人ひとりが認識を深めることが大切です。みんなでルールを守り、公平公正な選挙を実現しましょう。

#### 【問い合わせ】

伊賀市明るい選挙推進協議会事務局  
(総務課内)

☎ 22-9601 FAX 22-9672

### 城之越遺跡大溝の シート養生



露出展示の大溝遺構の凍結による破損劣化を防止するため、シートで保護します。このため、次の期間は大溝を見学することはできません。見学を希望する皆さんには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

#### 【大溝保護期間】

12 月 20 日(火)～3 月 20 日(月)

【休園日】 毎週月～木曜日・年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

※期間中の毎週金～日曜日は無料で入園できます。

#### 【問い合わせ】

○文化財課

☎ 22-9678 FAX 22-9667

○(公財)伊賀市文化都市協会

☎ 22-0511

# スポーツの力

ちから  
～する・みる・ささえる～

## アーバンスポーツ

皆さんは「アーバンスポーツ」をご存じですか。公園などの都市空間を活用したスポーツで、スケートボードやBMX、スポーツクライミングなど多くの種目があります。昨年開催された「東京2020オリンピック大会」では新たに正式種目に採用され、スケートボードでは日本代表選手が金メダル3個、銀メダル2個、銅メダル2個を獲得したこともあり注目を集めました。

9月に岡山県で開催された「第6回全日本BMXフリースタイル選手権大会」に市内の小学生が出場するなど徐々に新しいスポーツとして競技者が増えつつあり、今後のアーバンスポーツの盛り上げりに期待しています。



写真提供：(一)全日本フリースタイルBMX連盟 理事 田邊 泰志さん

一方、全国的に愛好者が増加傾向にあるものの専用施設があまりないなどの課題も明らかになっており、今後の実施環境の整備にむけた検討が必要です。

【問い合わせ】 スポーツ振興課  
☎ 22-9635 FAX 22-9694  
✉ sports@city.iga.lg.jp

## 伊賀の歴史余話

### 上野城天守の上棟式

26

現在の上野城（伊賀文化産業城）は、昭和10（1935）年に代議士の川崎克が復興させたものです。完成前に行われた上棟式について記した文献や写真などが残されていますが、それに加えて、今回新たに上棟式の様子を撮影した16mmフィルムが発見されました。

上棟式は、昭和8（1933）年11月19日に県知事や県選出代議士、県会議員などを多く招き、施主の川崎が主となって行われました。

当日の朝、車坂町にある川崎邸に支援者の会である大阪克堂会や工匠らが参集し、午前10時30分頃に行列をなして町中へ練り出しました。途中、菅原神社（上野天神宮）を通過して上野公園へと向かい、式が始まるまで万歳館で待機しました。

午後1時から上棟式が執り行われます。一行は天守閣へ登る棧橋を渡って大棟へと上がります。式は下壇と上壇のそれぞれで執り行われました。

まず行われたのは下壇での根柱祭り、式は簡略化し「修祓の儀」と「切麻散米の儀」のみが執り行われました。どちらも人と土地を祓い無事を願う儀式です。

次に上壇では、古式にのっとり参



▲新たに発見された16mmフィルム

文化財課歴史資料係  
☎/FAX 41・2271

市ホームページ YouTube

列者一同が着席し、塩撒きや供物奉納、工匠長への祓い、上棟祝詞、玉串奉奠、棟木を打ち固める棟榎の式の順に行われました。その後工匠長が礼拝し、施主と参列者の順に御神酒をいただきます。一同の拍手と礼拝にて儀式を終え、集まった人びとへの餅撒きで上棟式が終了となります。

当日公園内には大勢の見物人が訪れており、また町では諸芸大会などが行われ、花火が上がりました。式の盛大さや町全体で盛り上がりつつある様子が見て取れます。

新たに発見された映像は、伊賀市公式YouTube（忍者市チャンネル）で公開中です。また、映像の解説を市ホームページに掲載しますので、ぜひご覧ください。

## 明日に向かって ～差別をなくしていくために～

人権について考えるコラムです。

### 命と人権 ～EKIDEN for LIFEに参加して～

エキデンフォーライフ

「がんばって！」  
たくさんの温かい声援と拍手に包まれ、私たちは走り続けました。

過日、私は「第28回生命の駅伝～EKIDEN for LIFE～」に市民ランナーとして参加しました。この活動はがん研究支援のための募金活動と啓発を目的としたチャリティーランです。がんで右足を失ったカナダの青年が、一人ひとりから1ドルをがん治療のために寄付してもらおうと、義足で毎日フルマラソンを走り、募金を訴え続けたことがきっかけで始まりました。この取り組みに賛同し、少しでも力になりたいと考えた私は、今回市役所をはじめ医療機関など約30kmを命の旗を背に駆け巡りました。各施設や沿道でたくさんの人から温かい励ましの言葉をいただき、人とのつながりの重要性とともに、この駅伝のテーマである「命」の大切さについて深く考えるきっかけになりました。

私たちは、自分ひとりで生きているのではなく、さまざまな形でさまざまな人に支えられて生きています。このことをしっかり受け止め、お互いを尊重することの大切さと命の重さを心に刻まなければなりません。自身の置かれた立場を理解し、支え合う社会の実現こそ、今最も大切にすべきことではないでしょうか。

12月4日から10日は人権週間です。命を大切にし、幸せに生きる権利、「人権」について今一度考え、「誰一人取り残さない」社会の実現に向け、今後もさまざまな形で支え合える活動をみんなで推進していければと思います。

私は「生命の駅伝」に参加したことにより、このような支援の輪が今後も広がり、深まってほしいと改めて感じる事ができました。そして「誰一人取り残さない」未来へのゴールに向けて一歩一歩共に歩んでいきたいと思っています。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

## IGAMONO セレクション No.32

【問い合わせ】 商工労働課 ☎ 22-9669 FAX 22-9695

伊賀を代表する食材はたくさんあります。その中でも、越前すしでは、伊賀米を酢飯に、伊賀牛を世界中の人に愛されるすしネタとしました。気軽に観光しながら食べることができ、ごみゼロになるよう、えび煎餅の上に載せて提供しています。すこぶるおいしい伊賀牛にぎり寿司をぜひご賞味ください。



伊賀牛にぎり寿司



越前すし 倉本 忠司さん

新鮮なネタは、長年の経験と目で見極め、郡山中央卸売市場から仕入れています。江戸前寿司はもちろんのこと、サラダやカルパッチョ、天ぷらなど、四季折々、旬の豊富な素材を楽しんでいただけるよう心がけています。また、地元の代表的な食材の牛肉も、心ゆくまでご堪能ください。

IGAMONO オンラインストア

IGAMONO online store  
オンラインストア

# 1月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



相談内容	開催日	時間	場所	問い合わせ/備考	電話
法律相談 ※予約制 *市職員(弁護士)が相談に応じます。 (年度内1回のみ)	① 12日(木) ② 24日(火)	13:00 ~ 16:30	本庁舎 2階相談室3	住民課 ① 1/5 8:30 ~ 受付 ② 1/17 8:30 ~ 受付 ※先着6人	22-9638
法テラス法律相談(弁護士) *収入要件あり ※予約制	18日(水)	13:00 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	法テラス三重 ※受付期限(1/16) ※先着6人	050-3383-5470
女性法律相談(離婚・親権など) ※予約制	11日(水)	13:00 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室	人権政策課 ※受付期間(12/19 ~ 1/6) ※先着4人	22-9632
行政相談(行政相談委員) *行政に関わる日常の困りごとをお伺いします。	11日(水)	13:30 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	住民課	22-9638
人権相談(人権擁護委員)	19日(木)	13:30 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室3	人権政策課	22-9683
司法書士相談(登記・相続・借金問題など) ※予約制	25日(水)	13:00 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	住民課 ※受付期間(1/4 ~ 1/23) ※先着5人	22-9638
交通事故相談 ※予約制	13日(金)	13:30 ~ 15:30	本庁舎 2階相談室3	住民課 ※受付期限(1/11) ※先着4人	22-9638
出張年金相談 ※予約制	20日(金)	10:00 ~ 15:00	ハイトピア伊賀 3階	津年金事務所	059-228-9112
緑(園芸)の相談	10日(火)	13:30 ~ 16:00	本庁舎 1階玄関ロビー	都市計画課	41-0290
外国人のための行政書士相談 ※予約制	5日(木)	13:30 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階 多文化共生センター	多文化共生課 ※受付期限(12/27) ※先着4人	22-9702
こころの健康相談 ※予約制	25日(水)	14:00 ~ 17:00	三重県伊賀庁舎	伊賀保健所 ※未治療・未受診の人のみ	24-8076
健康相談	27日(金)	10:00 ~ 11:00	ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	5日(木) 19日(木) ※予約制	13:30 ~ 15:00	青山文化センター 伊賀市シルバーワークプラザ	シルバー人材センター	24-5800

※ハイトピア伊賀駐車場は有料です。

## 常時開設相談

※相談時間などはお問い合わせください。

相談内容	問い合わせ	電話	相談内容	問い合わせ	電話
消費生活相談	住民課	22-9626	障がい者の総合相談	障がい者相談支援センター	26-7725
空き家に関する相談	空き家対策室	22-9676	ふれあい相談(教育相談)	教育研究センター	21-8839
高齢者の総合相談	地域包括支援センター	26-1521	青少年相談	青少年センター	24-3251
女性相談 ※予約優先	こども未来課	22-9609	若者の就労相談 ※予約優先	いが若者サポートステーション	22-0039
家庭児童相談 ※予約優先			雇用・労働相談	商工労働課	22-9669
母子・父子自立相談 ※予約優先			生活にお困りの方の相談	生活支援課	22-9650
こどもの発達相談			こども発達支援センター	22-9627	人権相談



## 司書のおすすめ

### ■一般書

『素敵な空が見えるよ、明日もきっと』  
リト @ 葉っぱ切り絵 / 著  
ウサギ、カエル、ネズミなど、森の仲間たちがくり広げる物語が、1枚の小さな葉っぱの上に切り絵で表現されています。繊細であたたかい葉っぱ切り絵作品78点を収録した、心が癒される1冊です。



『けなげな野菜図鑑』  
稲垣 栄洋 / 監修

『色の名前と言葉の辞典 888』  
桜井 輝子 / 監修

### ■児童書

『ふじさんにつぼんいち!』  
ひさかたチャイルド / 刊



『大迫力! NEO 伝説の武器・刀剣・防具大図鑑』  
朝里 樹 / 監修

### ■絵本

『ちいさいおねえちゃん』  
いとう みく / 作、えがしら みちこ / 絵



『あのこ』  
樋勝 朋巳 / 作

## 図書館(室)からのお知らせ

### ◆郷土の歴史夜咄会

伊賀の歴史について、ゆかりの人物を中心に語ります。

【とき】 12月16日(金) 午後6時~7時30分

【ところ】 ハイトピア伊賀 5階多目的大研修室

【テーマ】 羽仁新五と「パルナッスの丘」

【講師】 伊賀古文献刊行会 北出 楯夫さん

※ご来場の際は、上野図書館駐車場または、市営上野公園第3駐車場(午後5時以降無料)をご利用ください。

### ◆冬のお話会とプチコンサート

大型紙芝居や大型絵本の読み聞かせの後、オカリナやギターの弾き語りによるプチコンサートを行います。

【とき】 12月26日(月) 午前10時~11時

【ところ】 西柘植地区市民センター 小ホール

【読み手】 お話の国アリス

【対象者】

幼児から小学校低学年 ※保護者同伴可

【定員】 15組程度

【問い合わせ】 いがまち図書館

### ◆「デジタルミュージアム 秘蔵の国 伊賀」URL変更

【アクセス方法】 市ホームページにある「デジタルミュージアム 秘蔵の国 伊賀」のバナーをクリックするか、下記のURLまたは二次元コードからアクセスしてください。

<https://adeac.jp/iga-city/>



## 12月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30分~1時間程度)

とき	ところ	催物(読み手)
8日(木) 10:30 ~	上野図書館	えほんのひろば(ちいさなねこ)
10日(土) 10:30 ~	大山田図書館	おはなしたいむ(きらきら)
	上野図書館	おはなしの会
17日(土) 10:30 ~	阿山図書館	読み聞かせの会(はあと&はあと)
20日(火) 10:30 ~	大山田図書館	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
21日(水) 10:30 ~	上野図書館	えほんの森(よもよも)
24日(土) 10:30 ~	上野図書館	おはなしの会

※感染拡大予防のため、参加人数を制限しています。

# 上野総合市民病院だより

## ◆地域医療連携室

高齢者の中には、長い間入院することで、病気やケガの治療が終了しても入院する前の身体の状態に戻ることでできない人が多くいます。

「今までどおりの生活ができるのか」、「退院したら、自宅で一人になるけど大丈夫か」といった不安を抱える患者さんも多く、またその家族も、「離れて暮らしているのでは何かあってもすぐ対応できない」、「仕事があって介護ができない」などさまざまな悩みに直面します。

そのような時は、地域医療連携室にご相談ください。看護師や福祉に精通した医療ソーシャルワーカーが協力して、院内のスタッフ、地域の介護支援専門員、福祉施設、関係機関などと連携し、自宅へ

介護保険ってなに？どんなサービスが受けられるの？

医療費が心配

身体障害手帳などの福祉制度を利用したいけどどうしたらいいの？

退院後の施設を探したい

退院後の介護について知りたい

介護医療院に入りたいんだけど



の退院や施設への入所など退院後の生活をより良く送ることができるようサポートします。また、転院が必要な場合には他病院との連絡調整を行います。

そのほか、入院や通院によって生じる悩み事や問題を抱えている患者さん、家族・親族のご相談にも応じ支援を行いますので、お気軽にお声掛けください。  
(地域医療連携室 上野 秀徳)

## 12月の二次救急実施病院

### ◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
*小児科以外の診療科です。				1 名張	2 上野	3 名張
4 岡/名	5 岡波	6 名張	7 岡波	8 名張	9 上野	10 上野
11 岡波	12 岡波	13 上野	14 岡波	15 名張	16 上野	17 名張
18 岡/名	19 岡波	20 名張	21 岡波	22 名張	23 上野	24 上野
25 岡波	26 岡波	27 上野	28 岡波	29 名張	30 上野	31 名張

※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。

※非当番日は救急の受け入れを行いません。

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分  
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯(岡波総合病院)》

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分  
日曜日：午前9時～翌日午前8時45分  
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

二次救急(重症)の人が対象です。

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず受診前に連絡が必要です。

上野総合市民病院 ☎ 24-1111

名張市立病院 ☎ 61-1100

岡波総合病院 ☎ 21-3135

### ◎伊賀市応急診療所(一次救急)

【診療科目】 一般診療・小児科 【所在地】 上野桑町 1615 ☎ 22-9990

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

※受付は診療終了時刻の30分前までです。駐車場に受付を設置しています。

※各種感染症検査(インフルエンザ・新型コロナウイルスなど)は行っていません。

※点滴・レントゲン検査・血液検査などはできません。

※救急車利用の場合の帰りの手段は各自で手配してください。

### ◎伊賀市救急・健康相談ダイヤル24

☎ 0120-4199-22

※通話料・相談料は無料です。

### ◎三重県救急医療情報センター

☎ 059-229-1199

受診できる医療機関をご案内(24時間)

伊賀市の人口・世帯数 ○総数 87,390人 ○世帯数 40,486世帯  
令和4年10月31日現在 ○男 42,942人 ○女 44,448人

広報いがをスマホでチェック

カタログポケット

